

広報活動に関する市民アンケート 調査結果報告書

令和5年4月
会津若松市秘書広聴課

目次

第1章 アンケートの実施について.....	1
1 目的.....	1
2 実施概要.....	1
3 回答集計に関する注意事項.....	1
第2章 回答者の属性.....	2
1 性別.....	2
2 年代.....	3
3 居住地区.....	4
第3章 調査結果の集計と分析.....	5
1 新型コロナウイルス感染症に関する市の情報発信について.....	5
2 市政だよりに関する事項.....	13
3 インターネット・SNSに関する事項.....	26
4 テレビ・ラジオ広報に関する事項.....	32
5 SNS 広報に関する事項.....	42
6 その他に関する事項.....	49

第1章 アンケートの実施について

1 目的

SNSをはじめとするインターネットによる情報伝達手段の多様化や少子高齢化など、社会環境が変化している中で、市民が行政から発信される情報に何を求めているのか、どのように受け止めているのか、などの現状を把握し、本市の広報活動における課題を検証する。

2 実施概要

- 実施期間
令和4年9月13日（火）～9月30日（金）
- 実施方法
郵送によるアンケート（回答はかんたん申請システムと郵送を併用）
- 対象者数
3,000人（令和4年8月1日現在 18歳以上の市民から無作為抽出）
- 回答者数（回答率）
1,044人（34.8%）

3 回答集計に関する注意事項

- 回答を1つのみ選択する設問の各選択肢の回答数の割合については、小数点第2位で端数を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 回答を複数選択できる設問の各選択肢の回答数の割合については、その設問を回答する権利を有する回答者の総数に対する割合を算出しているため、合計は100%にはならない。

第2章 回答者の属性

1 性別

回答者の性別については、女性が半数を占めた。

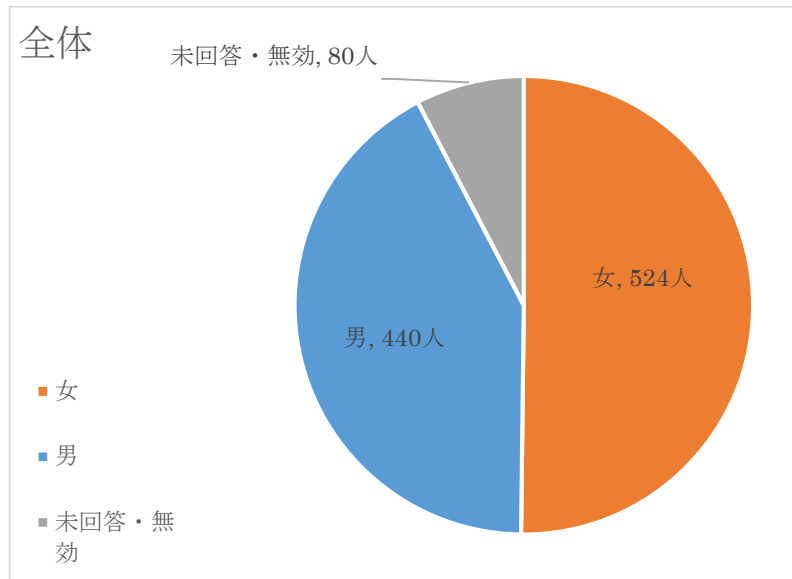


図 2-1 回答者の性別

2 年代

回答者の年代は、50代以上の方が約半数を占めており、30代未満の若い世代は19%だった。郵送とインターネット回答の割合を比較すると、50代を境に郵送で回答する割合が急増した。

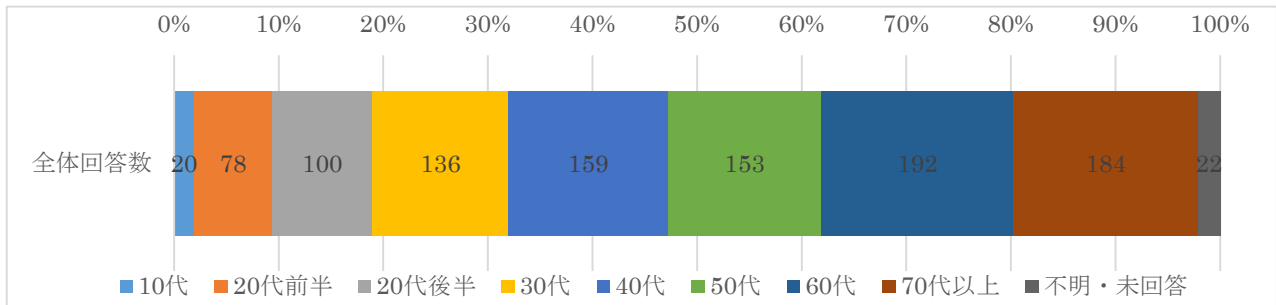


図 2-2-1 回答者の年代 (全体)

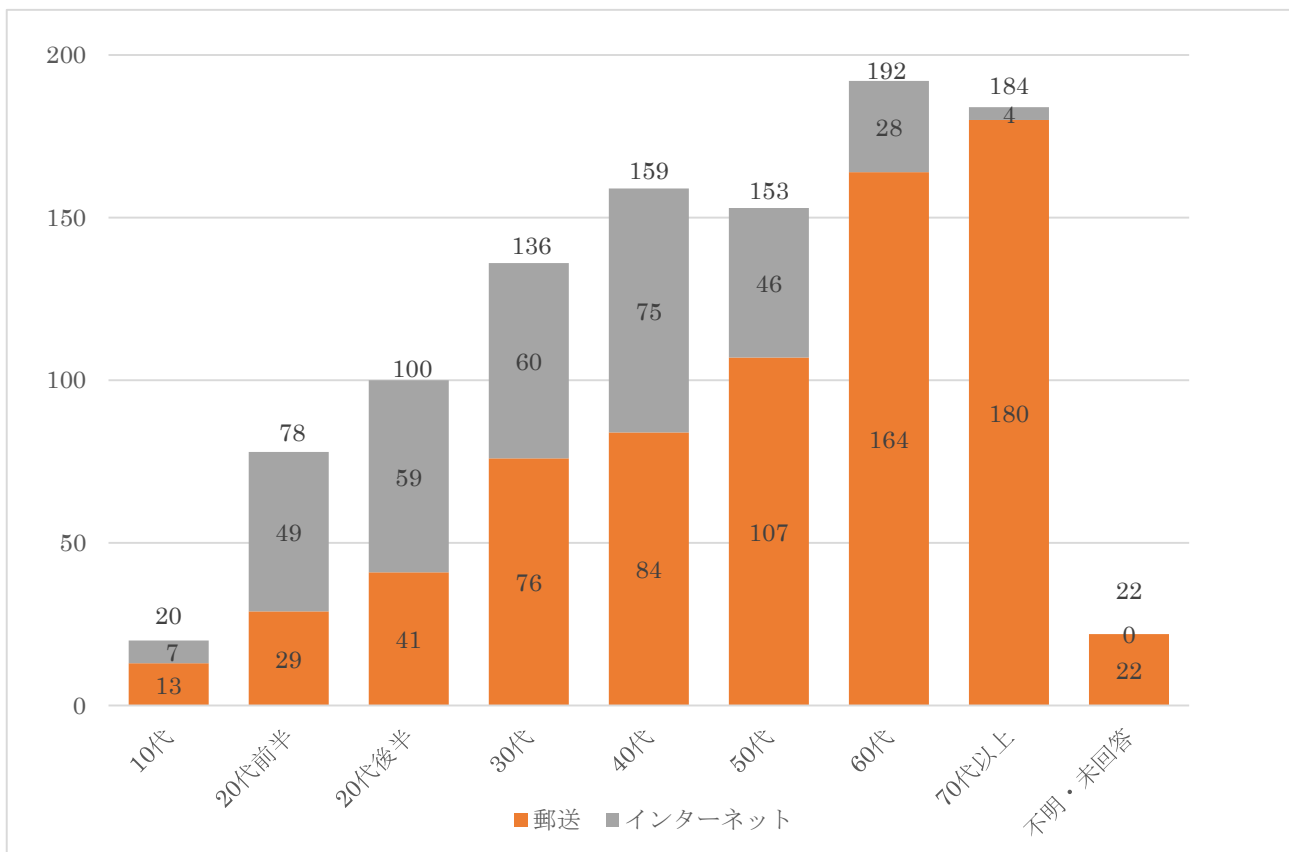


図 2-2-2 回答者の年代

3 居住地区

居住地区別の回答者数は以下のとおりとなった。

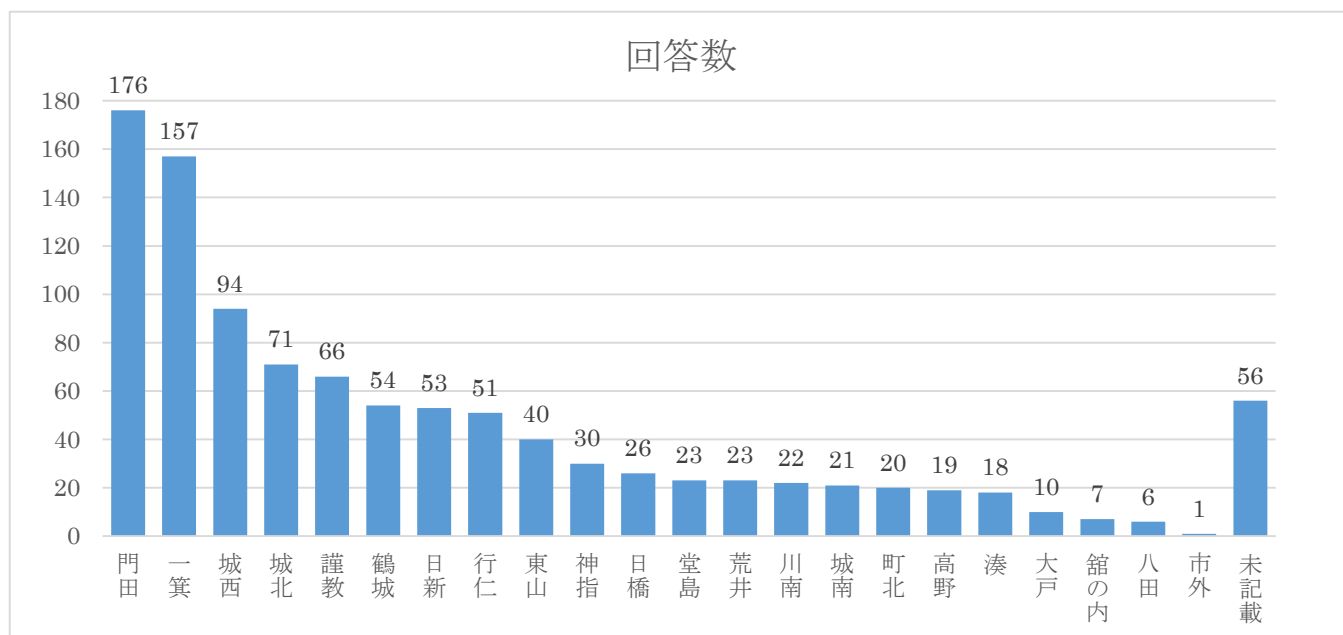


図 2-3 居住地区別の回答者数

第3章 調査結果の集計と分析

1 新型コロナウイルス感染症に関する市の情報発信について

(1)市が行った感染症に関する広報活動の中で知っているものをお答えください。(複数回答)

認知度が一番高かったのは「市政だより」で約75%。市政情報＝市政だよりという認識が市民にも定着している結果となった。次に多いのが「市ホームページ」で約40%、「LINEやあいべあ」での発信が30%の認知度と続いた。

なお、インターネット回答者の市政だよりや新聞折込チラシの認知度は郵送回答者よりも少ない。

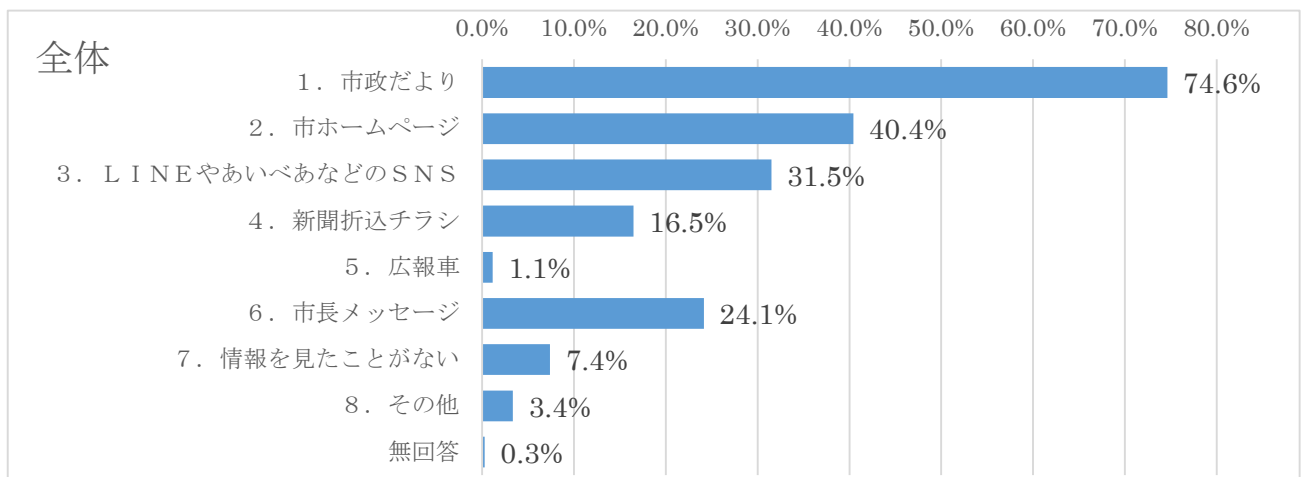


図 3-1-1 市が行った感染症に関する広報活動の中で知っているもの（全体）

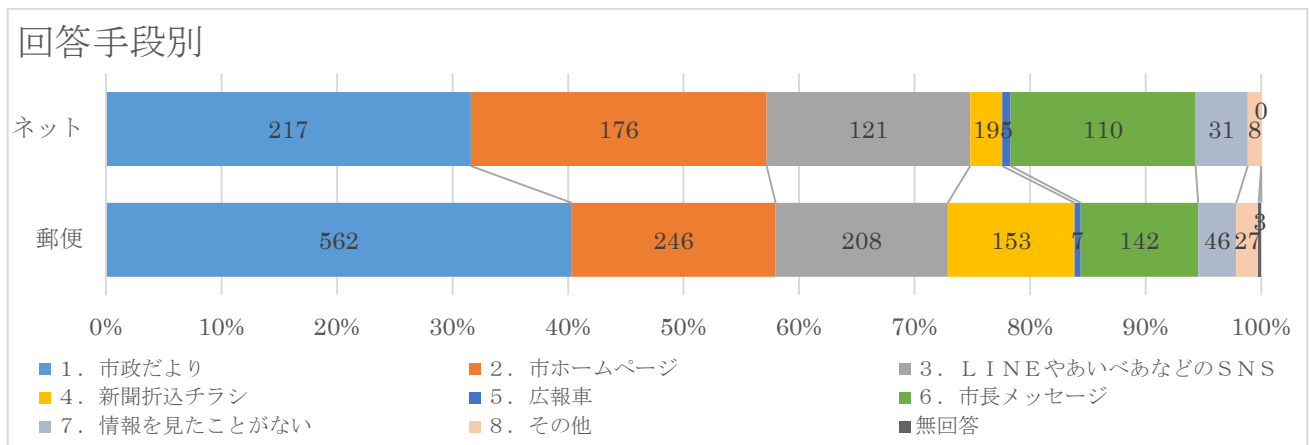


図 3-1-2 市が行った感染症に関する広報活動の中で知っているもの（回答手段別）

≪「その他」の主な記述回答≫

- 家族・友人・知人
- 新聞・テレビ
- インターネット・市以外のSNS など

(2)あなたが、実際に感染症に関する情報を得た手段は何ですか？(複数回答)

認知度とは異なり、実際に情報の取得を行っているのが多かったのは「テレビやラジオ」で54.0%、「市政だより」は46.2%となった。こちらの回答も郵送回答とネット回答で明確な差が出ており、郵送回答者がオールドメディアと呼ばれる媒体から情報を入手している人が多いことが分かった。

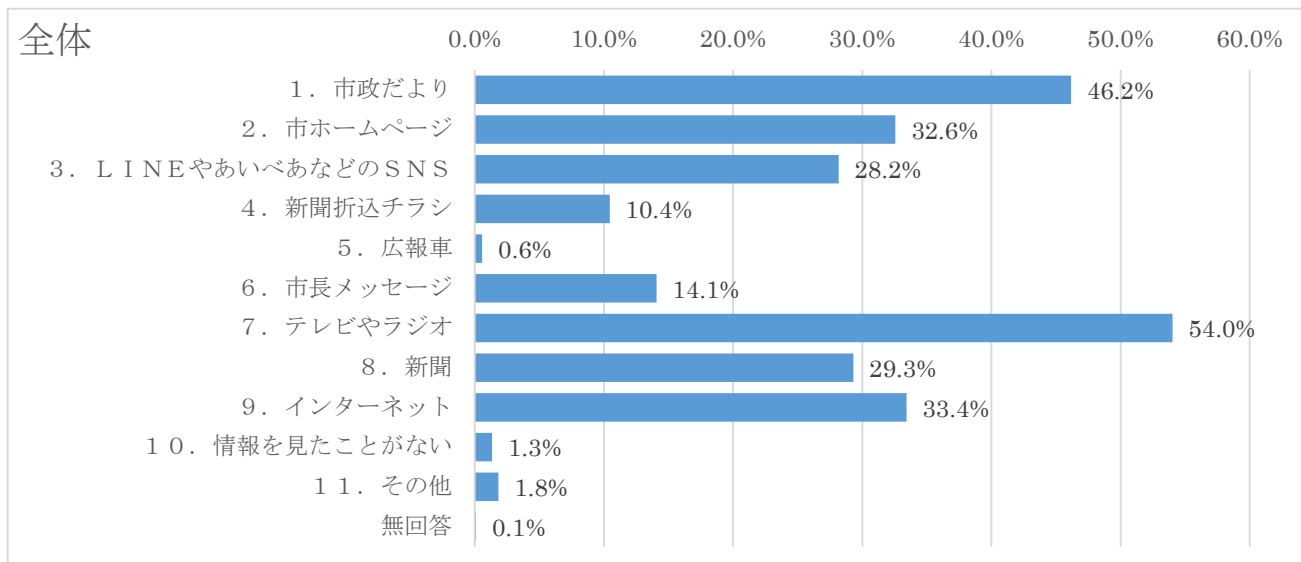


図 3-2-1 実際に感染症に関する情報を得た手段（全体）

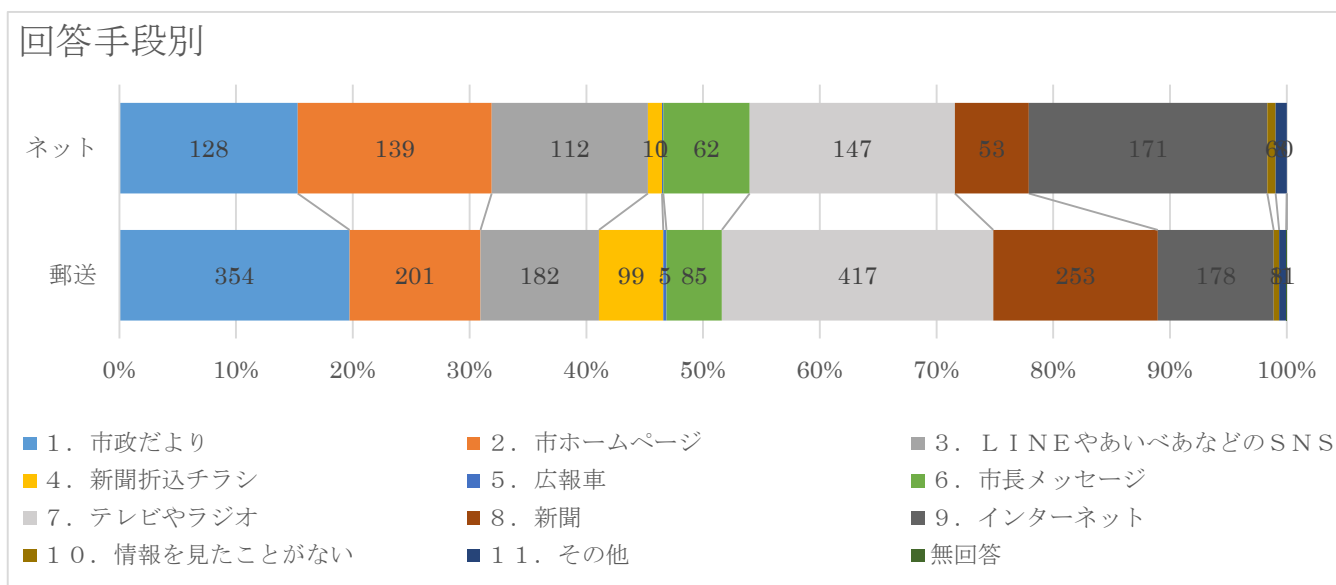


図 3-2-2 実際に感染症に関する情報を得た手段（回答手段別）

≪「その他」の主な記述回答≫

- 家族・友人・知人・近所の人
- 会社
- 市以外の SNS など

(3)あなたが、市で発信する感染症に関する情報で、特に関心を持って見ていたものは何ですか？
(複数回答)

「感染者の発生状況」と「ワクチン接種」に関する情報がともに70%を越えており、「感染症予防対策」や「プレミアム商品券などの経済対策」などの情報と比較しても、関心が高かった。

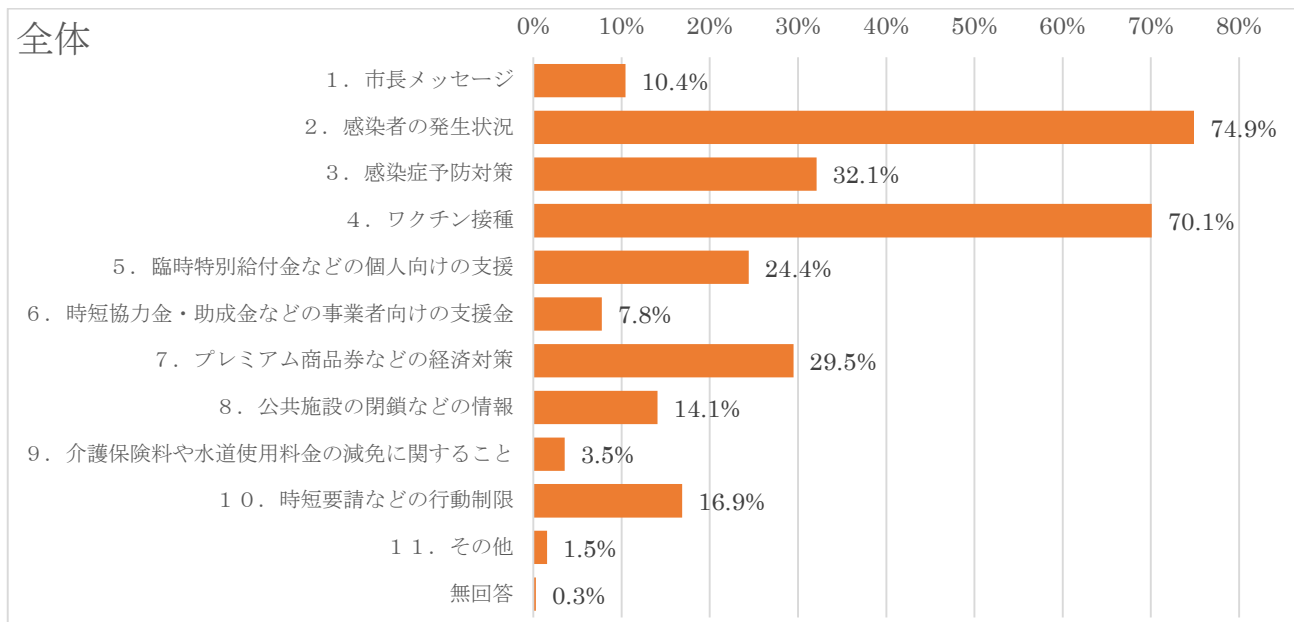


図 3-3-1 市で発信する感染症に関する情報で、特に関心を持って見ていたもの（全体）

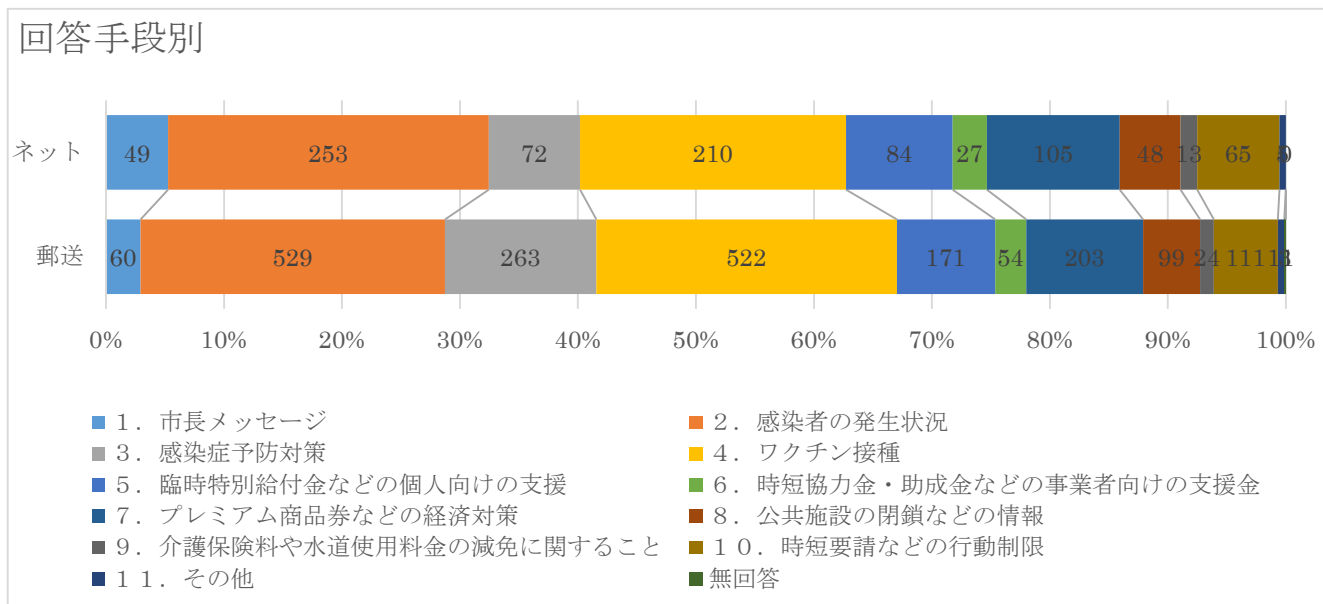


図 3-3-2 市で発信する感染症に関する情報で、特に関心を持って見ていたもの（回答手段別）

◀「その他」の主な記述回答▶

- 関心をもって見ていたものは特になかった など

(4)あなたが、市で発信する感染症に関する情報で、わかりやすかったものがあればお選びください。
(複数回答)

「感染者の発生状況」と「ワクチン接種」に関する情報が分かりやすかったと答えている割合が半数を超えており、概ね理解されていると捉えられる。

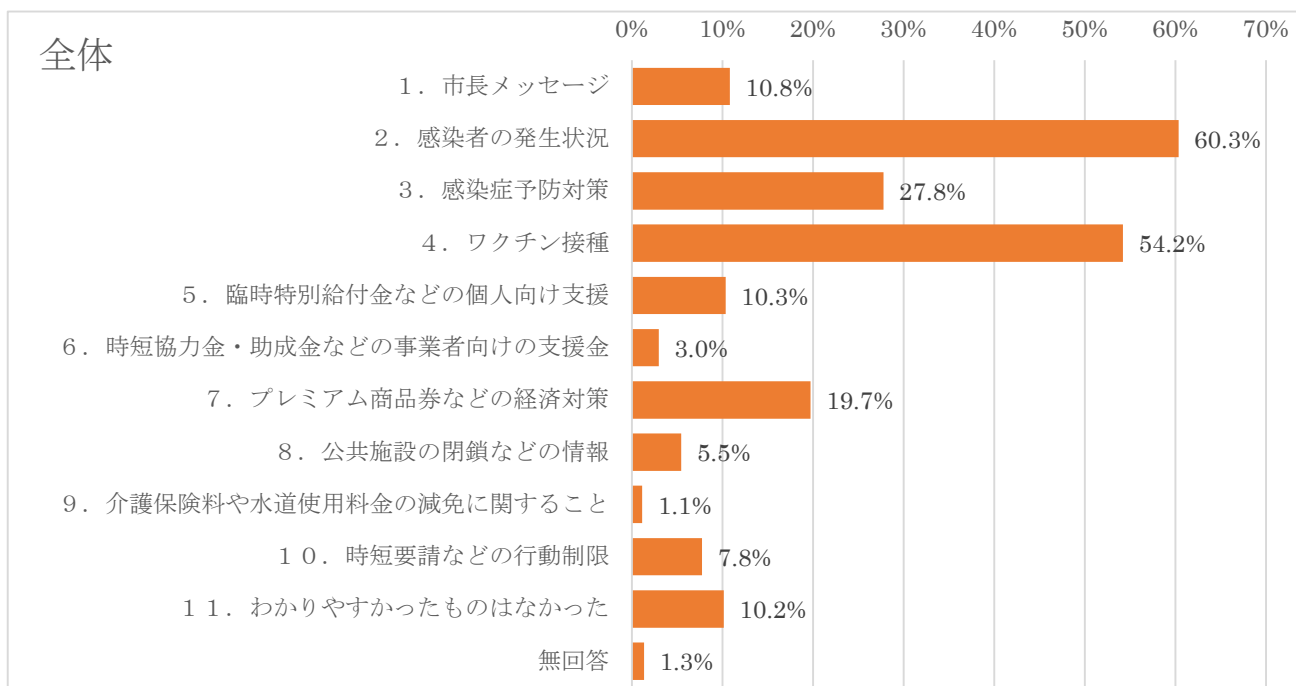


図 3-4-1 市で発信する感染症に関する情報で、わかりやすかったもの（全体）

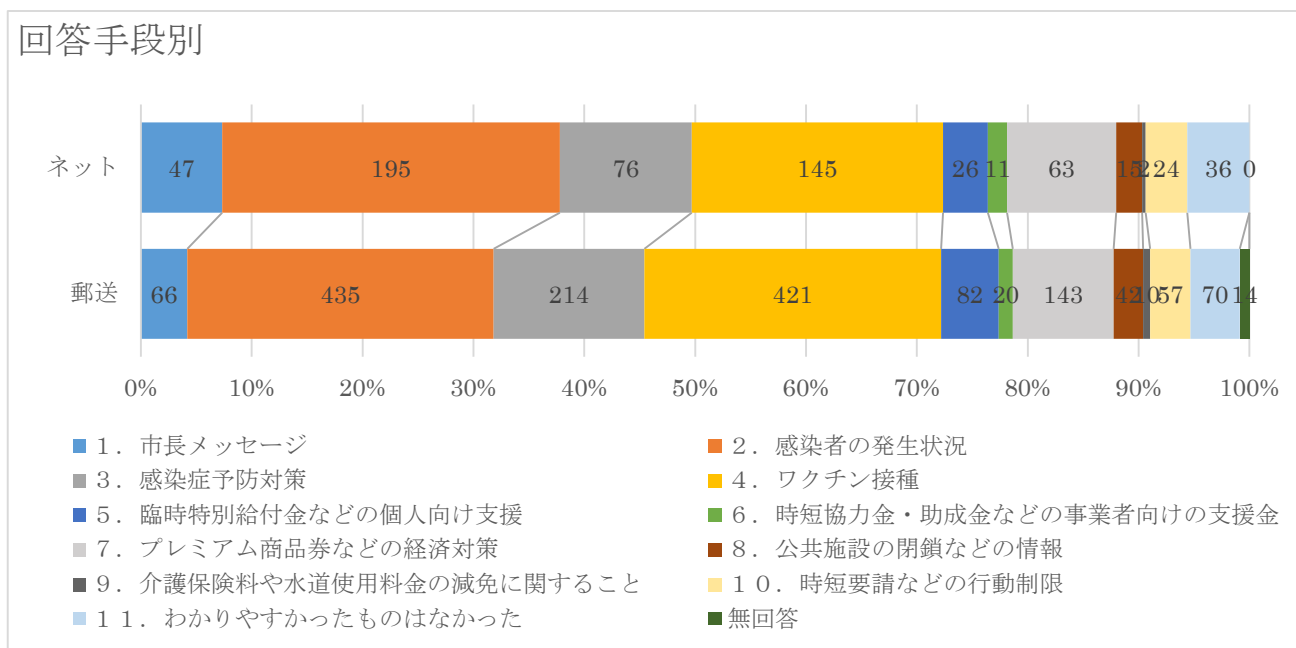


図 3-4-2 市で発信する感染症に関する情報で、わかりやすかったもの（回答手段別）

(5)あなたが、市で発信する感染症に関する情報で、わかりづらかったものがあればお選びください。
(複数回答)

33.5%の人が「わかりづらかったものはなかった」と回答しており、市民に一定の理解を得ている結果となった。

わかりづらかったものでは「介護保険料や水道使用料金の減免に関すること」が19.9%で最も多く、個人向けや事業者への支援に関する情報も多い傾向である。

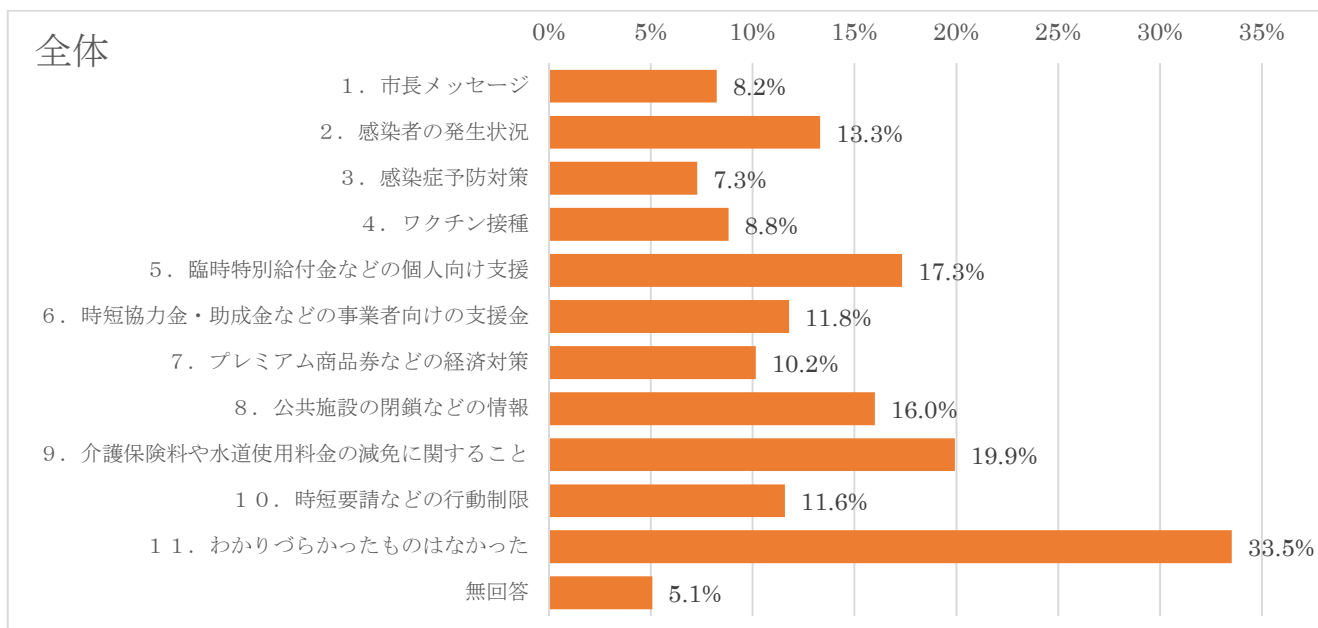


図 3-5-1 市で発信する感染症に関する情報で、わかりづらかったもの（全体）

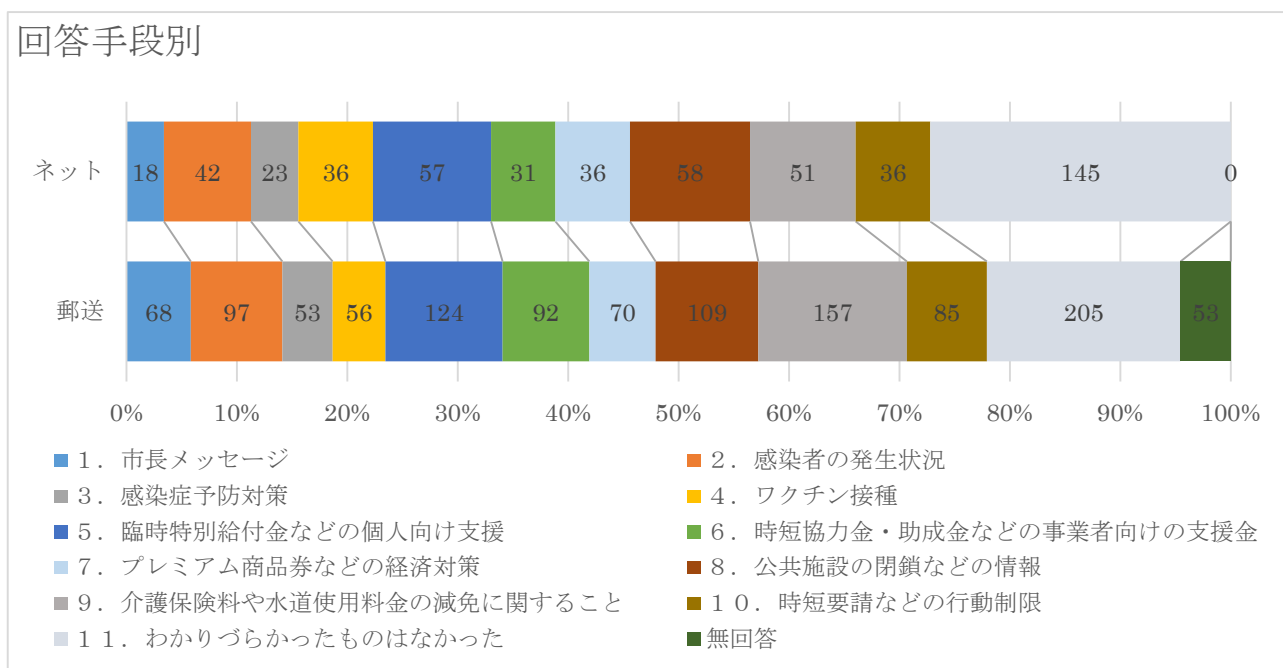


図 3-5-2 市で発信する感染症に関する情報で、わかりづらかったもの（回答手段別）

(6)これまでの感染症に関する市の情報発信のタイミングは適切だと思いますか？

「適切だった」12.7%、「おおむね適切だった」55.3%と合わせて68.0%の市民が情報発信のタイミングは適切だったと評価している。

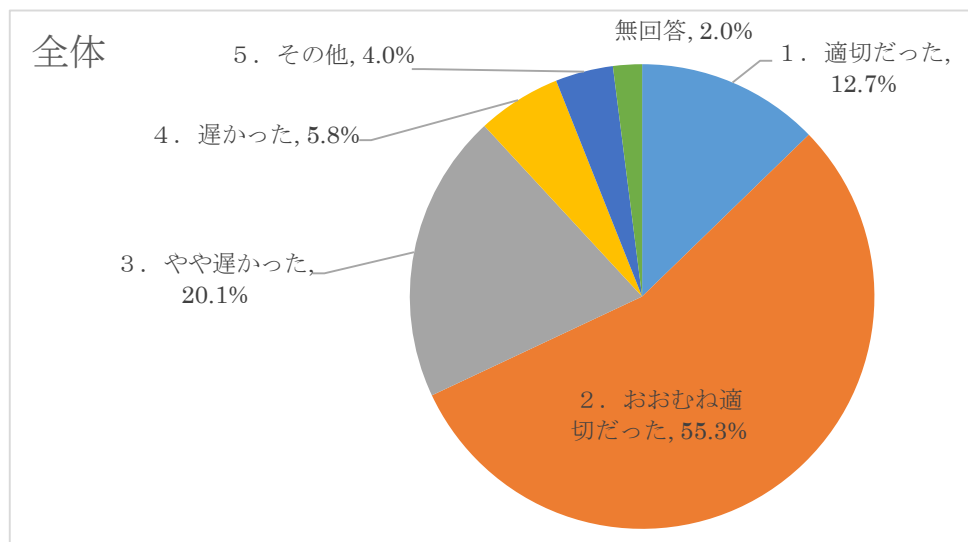


図 3-6-1 感染症に関する市の情報発信のタイミングは適切か（全体）

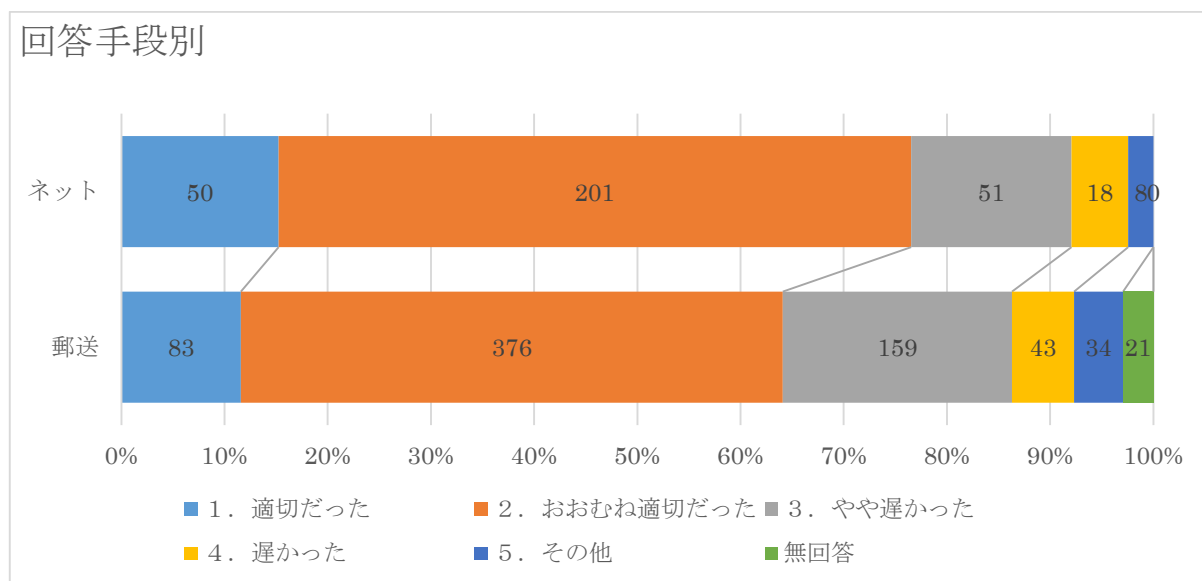


図 3-6-2 感染症に関する市の情報発信のタイミングは適切か（回答手段別）

« 「その他」の主な記述回答 »

- 市の情報はほとんど自分で必要な時に調べていた。
- 感染症の始まりのころの情報発信が遅かった。
- クラスターに関する情報が分かりにくかった など

(7)市で設置している「新型コロナウイルス感染症に関する総合コールセンター」を知っていますか？

実際に問合せをしたことがあるのは10.2%、「知っているが、問合せをしたことがない」のは47.1%と、合わせて57.3%の市民が総合コールセンターを認知しているという結果となった。

回答手段別でみると「知っているが、問い合わせをしたことはない」のはほぼ同じ割合であった。

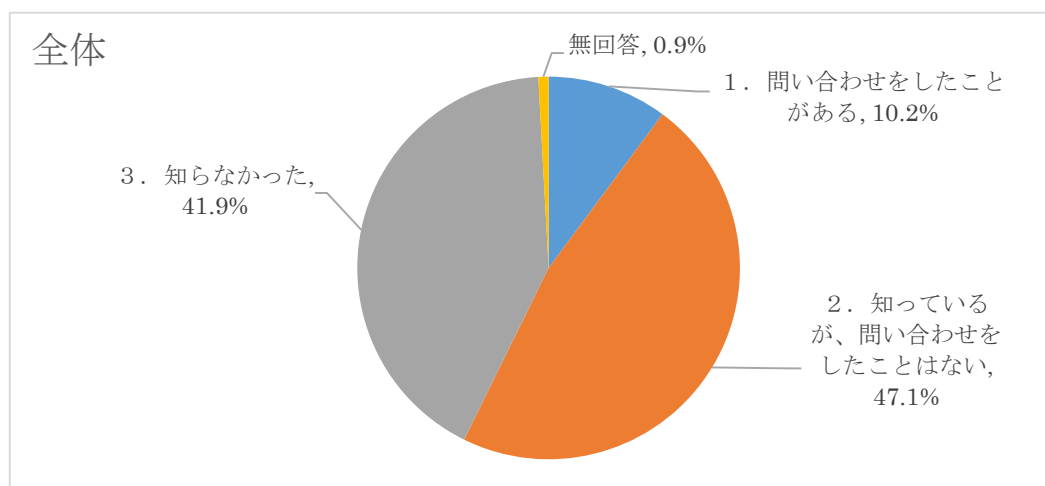


図 3-7-1 新型コロナウイルス感染症に関する総合コールセンター」を知っているか（全体）

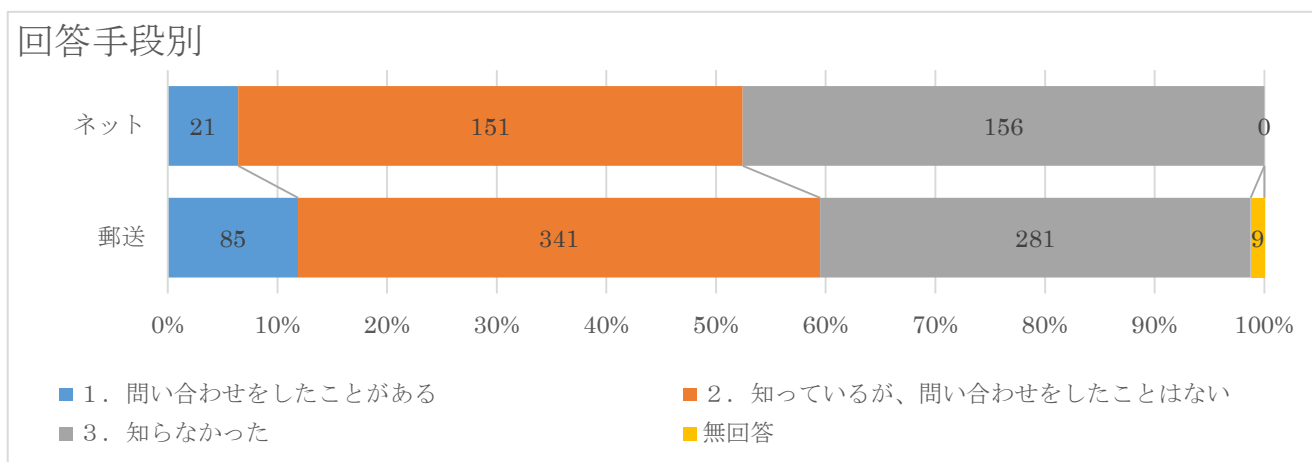


図 3-7-2 新型コロナウイルス感染症に関する総合コールセンター」を知っているか（回答手段別）

(8)感染症に関する市の広報活動について、ご意見等ありましたらご記入ください。

主な意見として、

★感染症の情報発信全般について

- ・ 市政だよりの臨時号を必要に応じて発行するべきではなかったのか。
- ・ 市からの情報発信は、市の独自性がなかった。
- ・ 市政だよりが配られず、ウェブサイトも見ておらず、情報を得ることができなかった。
- ・ インターネットで情報は随時更新されていても、パソコン、スマホがないとわからない。
- ・ ウェブサイトの情報の充実を求めます。
- ・ 市長メッセージが一方的で、市民から意見を受け付ける場を設けてほしかった。
- ・ クラスターの発生状況や感染者の情報をもっと公開するべき
- ・ ワクチン接種など方針・方法がコロコロ変わってわかりにくい。
- ・ もっとわかりやすく簡単な情報発信をしてほしい。

★コールセンターについて

- ・ ワクチン予約やコールセンターがつながりづらかった。
- ・ コールセンターは無料でかけられるようにしてほしい。

★感染したかもしれない時などの情報について

- ・ 症状が出たり、濃厚接触者になったりした時にどうすればよいのかわからなかった。
- ・ 支援物資が届く人と届かない人の差を教えてほしい。届かなかった。
- ・ 感染した時のリスクや後遺症について詳しく教えてほしい。
- ・ 市のホームページでは、感染しないための対策が主となっていて、感染した時や感染したかもしれない時の情報が探しづらかった。不安になった時にすぐに確認できるようにしてほしい。

★ワクチン予約について

- ・ ワクチンの予約方法についての意見（はがき予約がよかった。日時指定してほしい。高齢者にはパソコンやスマホでの予約は難しい。）
- ・ スマートシティを目指すなら、ワクチン予約をインターネットで受け付けてほしい。ほかの自治体ではやっていた。

★その他

- ・ ICTのまちであれば、市内で交通 IC カードなどのキャッシュレス決済やマイナンバーカードを活用できるようにして、感染対策を進めてほしい。

2 市政だよりに関する事項

(9) 市政だよりを読んでいますか？

「毎月読んでいる」が49.3%、「時々読んでいる」が37.5%と、合わせて86.8%の市民が市政だよりを読んでいる。これは前回（平成28年度：88.6%）とほぼ同様の結果である。

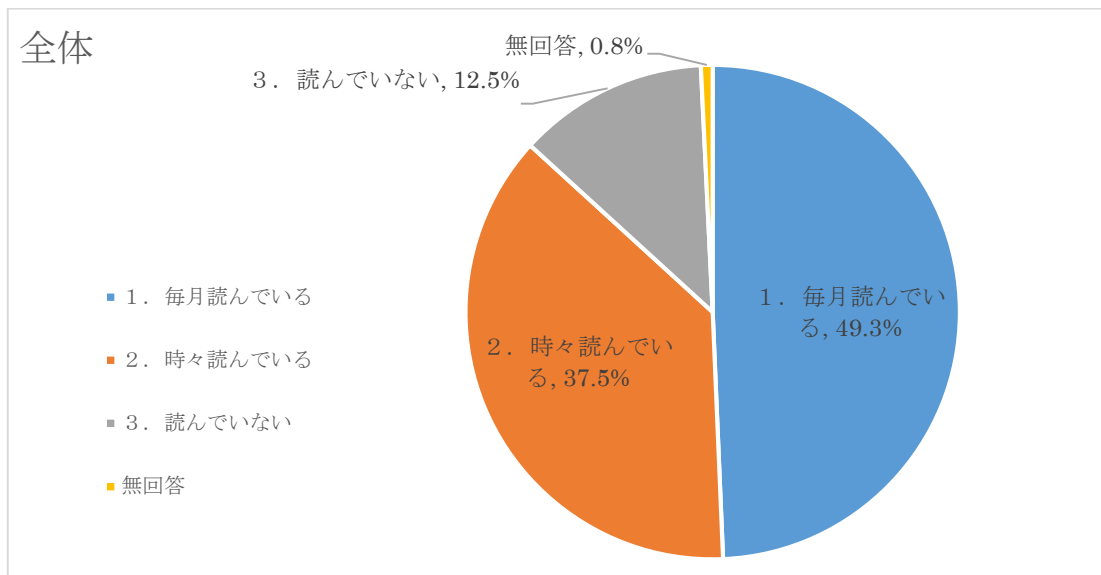


図 3-9-1 市政だよりを読んでいるか（全体）

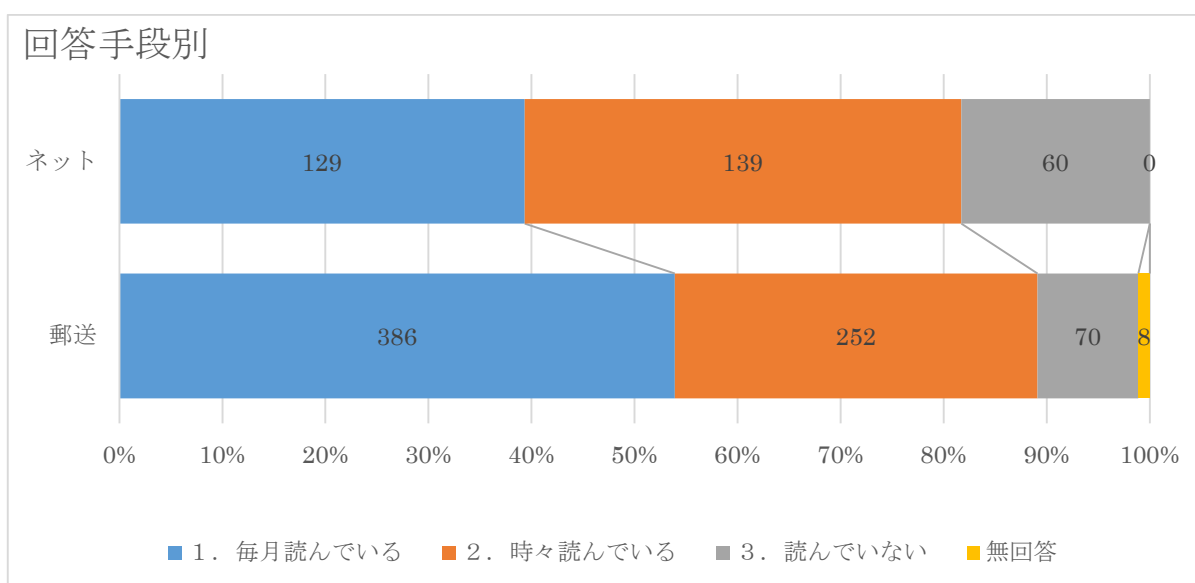


図 3-9-2 市政だよりを読んでいるか（回答手段別）

(10) 市政だよりをどんな方法で読んでいますか？(複数回答)

紙媒体で読んでいる人が95.3%いる一方、他の媒体では低調な数字となった。しかしながら、単純比較はできないものの、前回の平成28年度の調査ではインターネット等で読んでいる人は全体の0.3%という結果だったが、今回は市ホームページ、マイ広報紙などのインターネットコンテンツで読んでいる市民が9.9%と、徐々にではあるがネットコンテンツから読まれる割合が増加しており、情報発信手段の充実に取り組む成果が出ている。

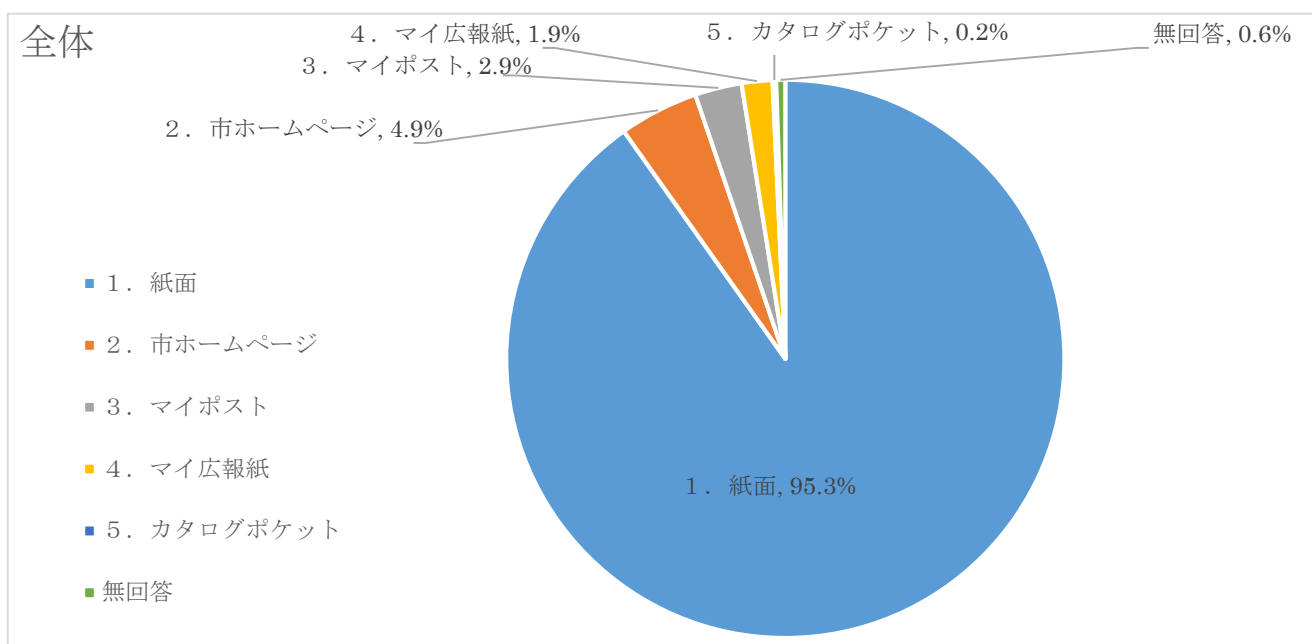


図 3-10-1 市政だよりをどんな方法で読んでいるか (全体)

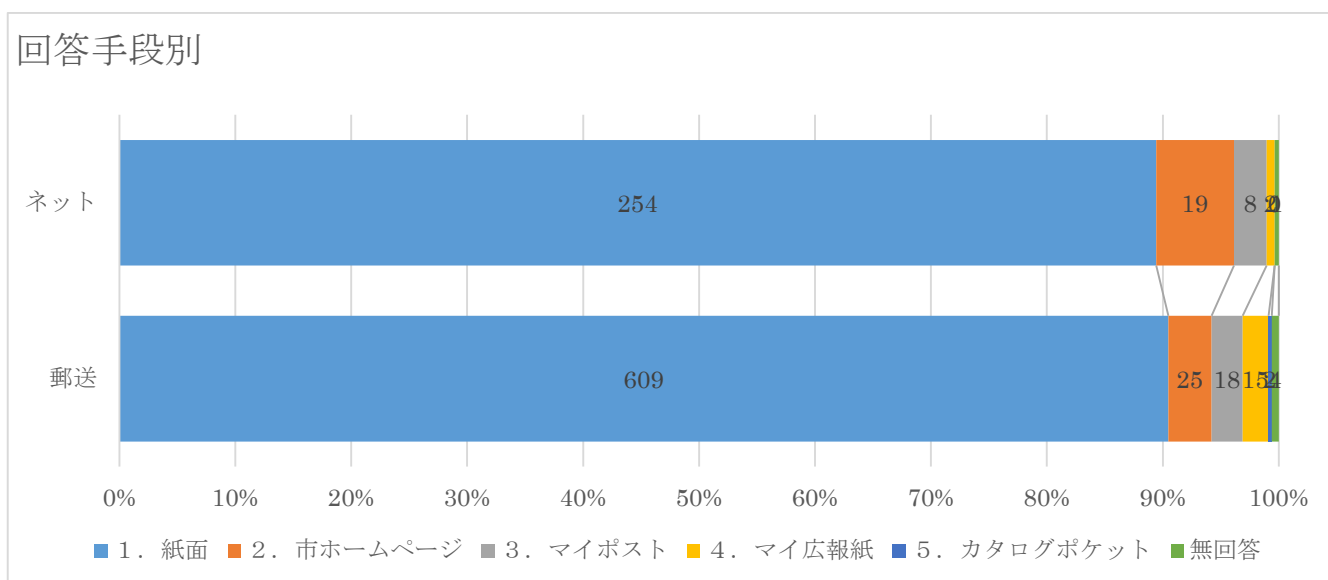


図 3-10-2 市政だよりをどんな方法で読んでいるか (回答手段別)

(11) 市政だよりと同時に配付しているチラシや冊子の数はいかがですか？

「今のままで良い」と考えている市民は 56.1%である一方、「多いので減らすべき」、「市政だよりだけで十分」と回答した市民は合わせて 42.7%となった。

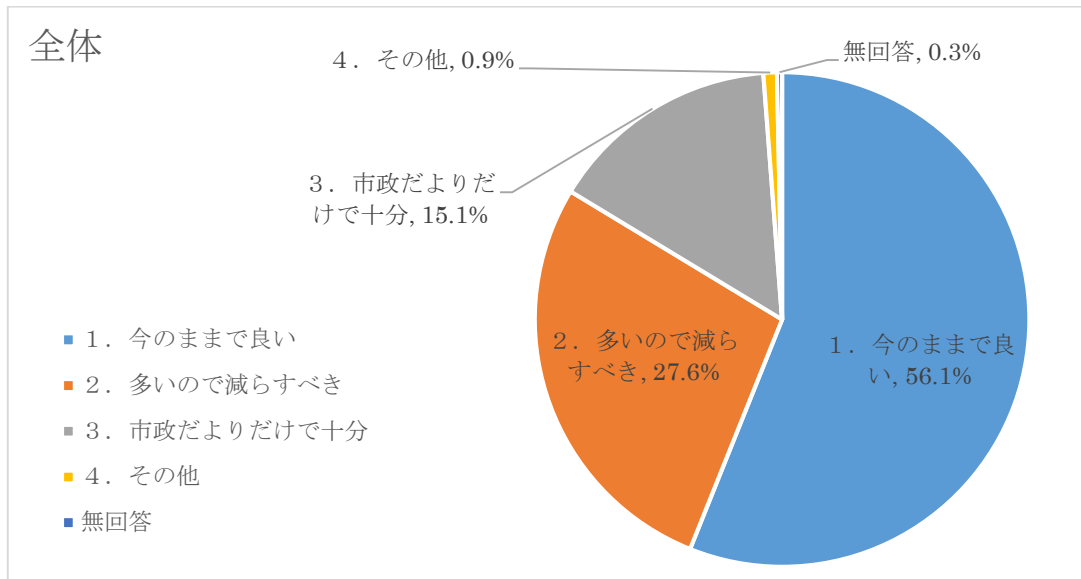


図 3-11-1 市政だよりと同時に配付しているチラシや冊子の数はいかがですか（全体）

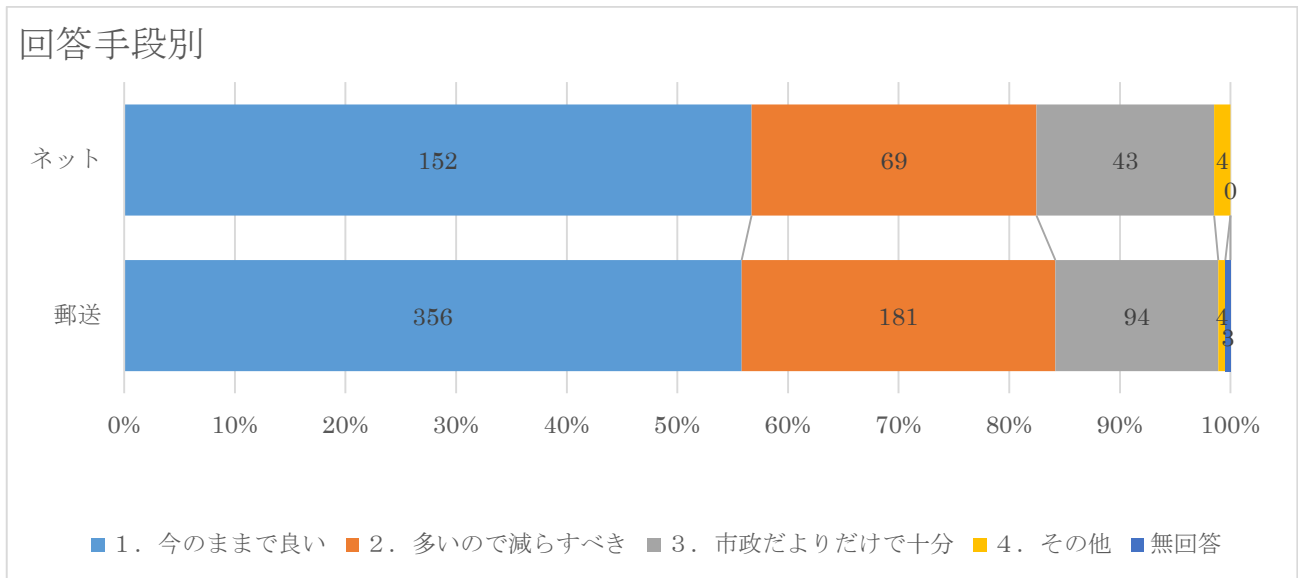


図 3-11-2 市政だよりと同時に配付しているチラシや冊子の数はいかがですか（回答手段別）

《「その他」の主な記述回答》

- 希望者だけでいい。
- 多いなと思う時もある。
- 必要ならば増やしてもよいと思う。どうこう言うものでもない。 など

(12) 市政だよりと同時に配付しているチラシや冊子に目を通していますか？

「ほぼ全部に目を通す」市民が34.5%と、3人に1人が市政だよりや同時配布物等にほとんど目を通している。このうち、回答手段別の割合では、郵送回答で「ほぼ全部に目を通す」市民は38.7%だが、インターネット回答の場合は24.6%と、約14ポイントの開きがあり、このことは、若年層ほど情報を自ら取捨選択する傾向にあるものと推察。

また、「必要なものだけ目を通す」と回答した市民は56.2%と半数を越えた。

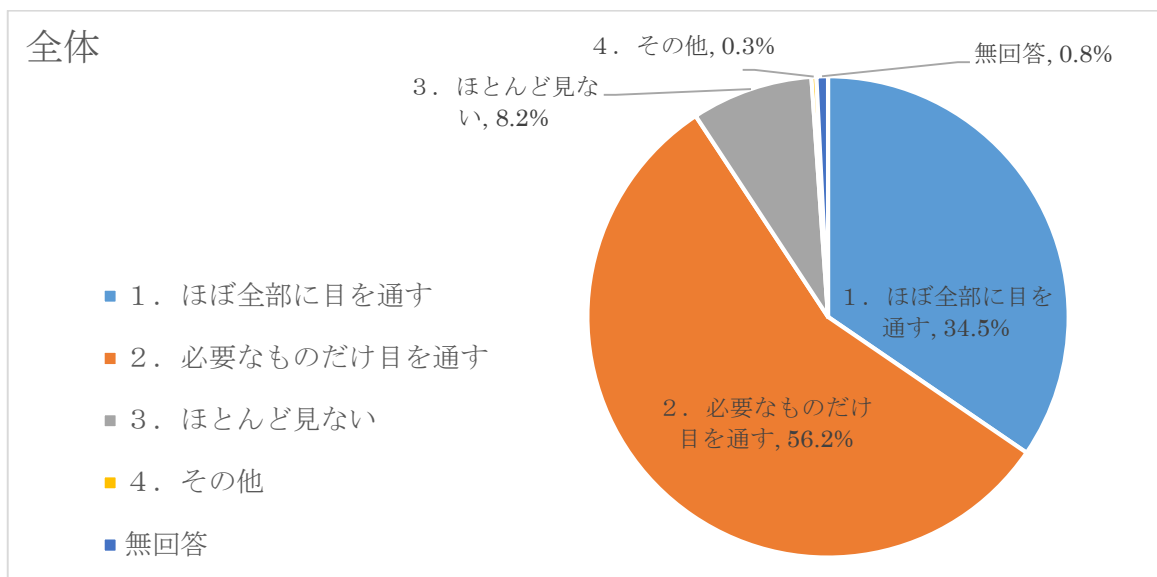


図 3-12-1 市政だよりと同時に配付しているチラシや冊子に目を通しているか（全体）

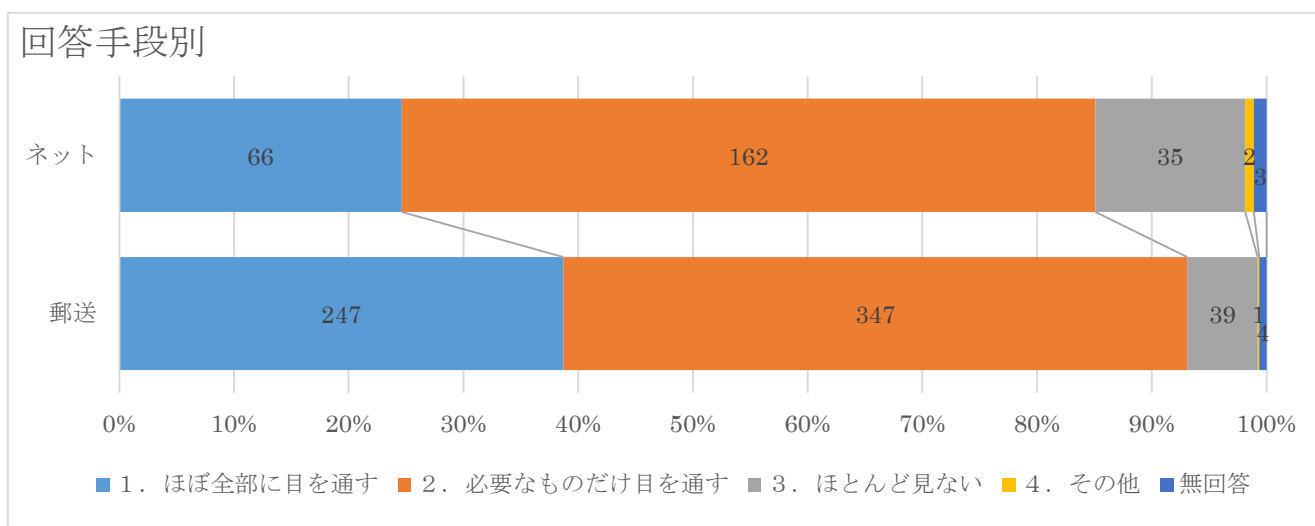


図 3-12-2 市政だよりと同時に配付しているチラシや冊子に目を通しているか（回答手段別）

≪「その他」の主な記述回答≫

- 時間があるときに適当にみる程度。
- 全く見ない。 など

(13) 市政だよりは毎月何日ごろまでにご自宅に届きますか？

「1日までに届く」世帯が61.4%と、町内会の皆様による広報物の配付への協力体制に支えられている結果が明らかとなった。5日ぐらいまでに届く人と合わせると91.2%となり、前回(88.5%)よりも約3ポイント上昇した。

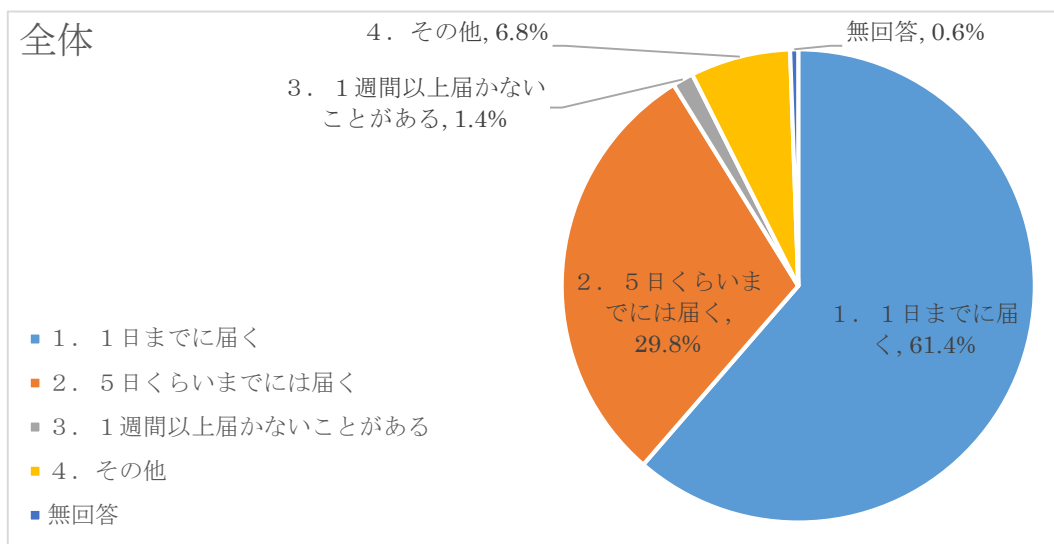


図 3-13-1 市政だよりは毎月何日ごろまでに自宅に届くか（全体）

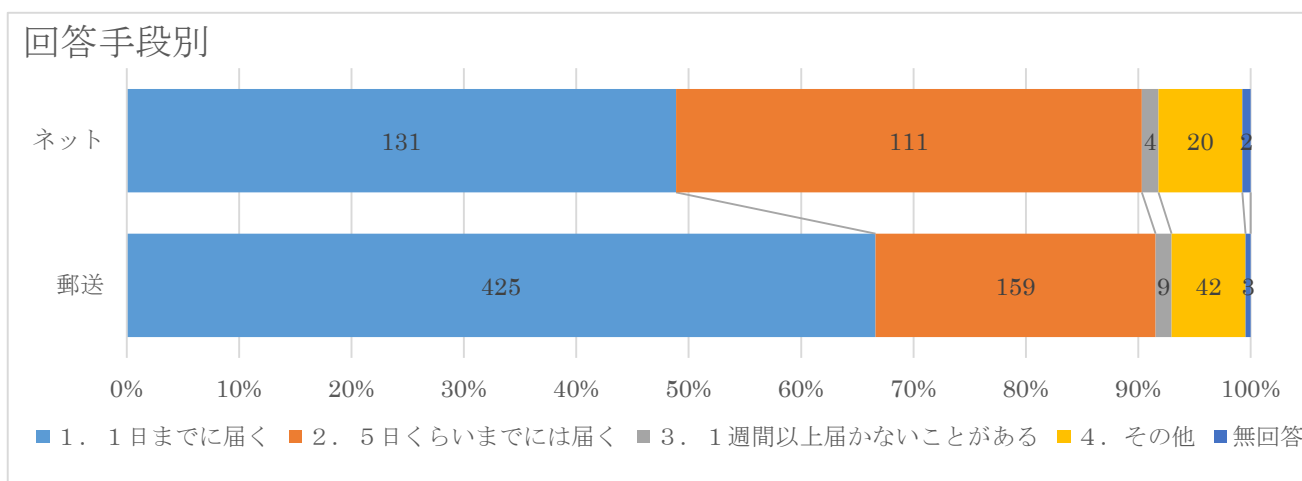


図 3-13-2 市政だよりは毎月何日ごろまでに自宅に届くか（回答手段別）

« 「その他」の主な記述回答 »

- 気にしていなかった。意識していなかった。
- 早く届くのでありがたい。
- 区長に届くのが2~3日前なので、町内会に届くのが1日を過ぎる場合がある。
- 区長（配布の担当）なので、1日までに届けている。
- 早いときもあれば遅いときもある。 など

(14) 市政だよりのページ数はいかがですか？

ちょうどよいと答えた人が 84.3%と、適正と捉えている市民が多い結果となった。自由記載の意見欄では「ページの多い少ないは考えたことがない」、「多い少ないと思ったことがない」など、ページ数をあまり気にしていない人が多いことが判明

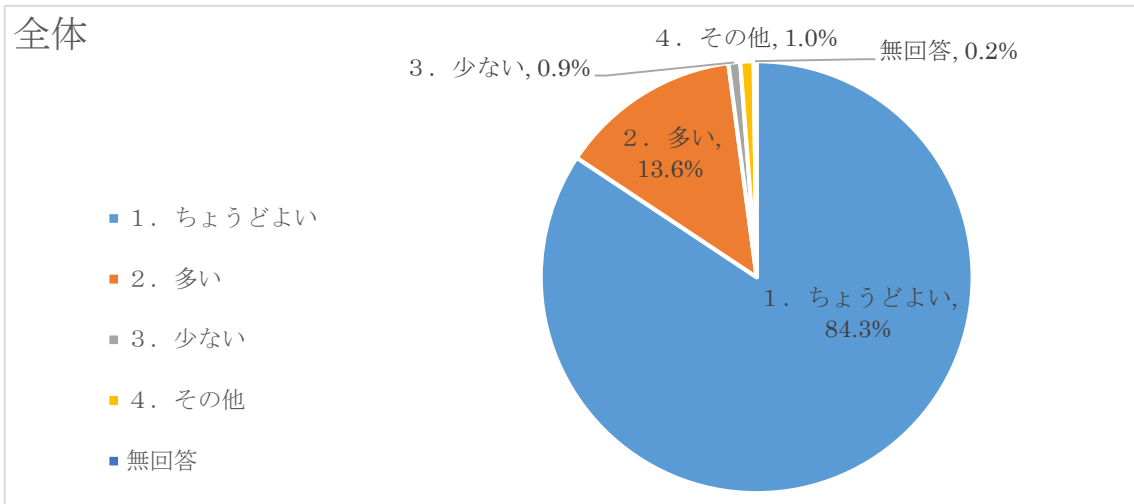


図 3-14-1 市政だよりのページ数はいかがですか（全体）

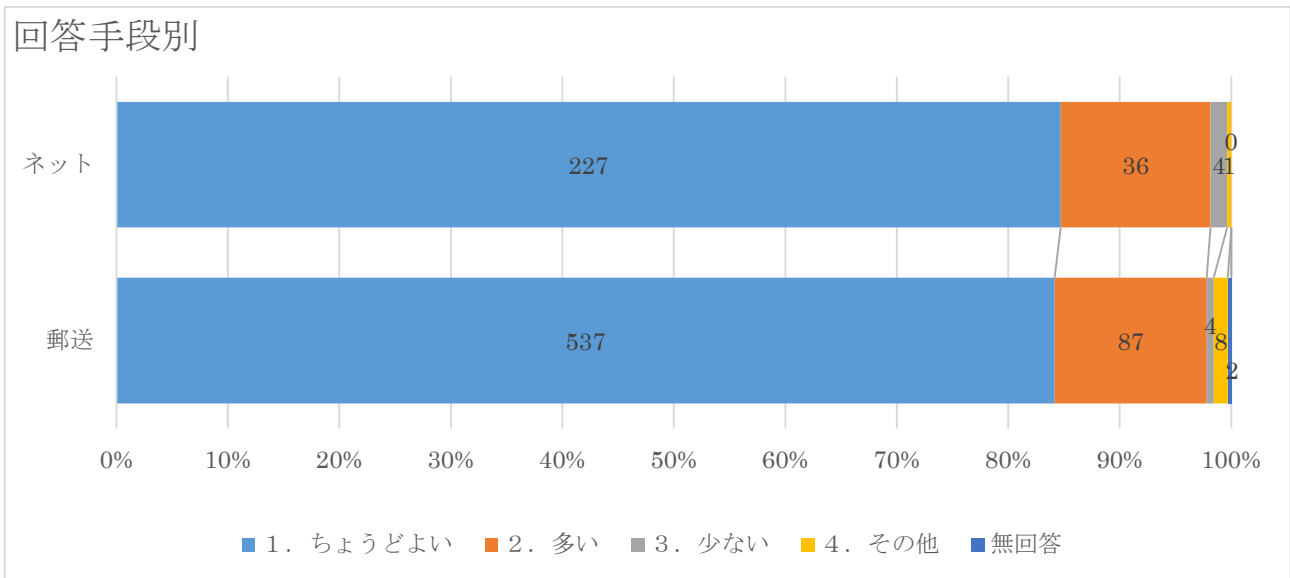


図 3-14-2 市政だよりのページ数はいかがですか（回答手段別）

≪ 「その他」の主な記述回答 ≫

- 多い少ないと思ったことはない。
- 必要な情報であればページ数は気にならない。
- 不要な内容であれば減らせばいいし、不足しているのであれば増やせばいい。
- 以前は月2回配布で配るのが大変だったが、月1回だけなら内容的には少ないと思う。
- 気にしたことがなかった。判断できない。 など

(15) 市政だよりの記事は分かりやすいですか？

「ふつう」という回答が60.0%で最も多く、「分かりやすい」の36.4%と合わせ、記事について分かりづらいつと感じる人は少ないという結果が出た。

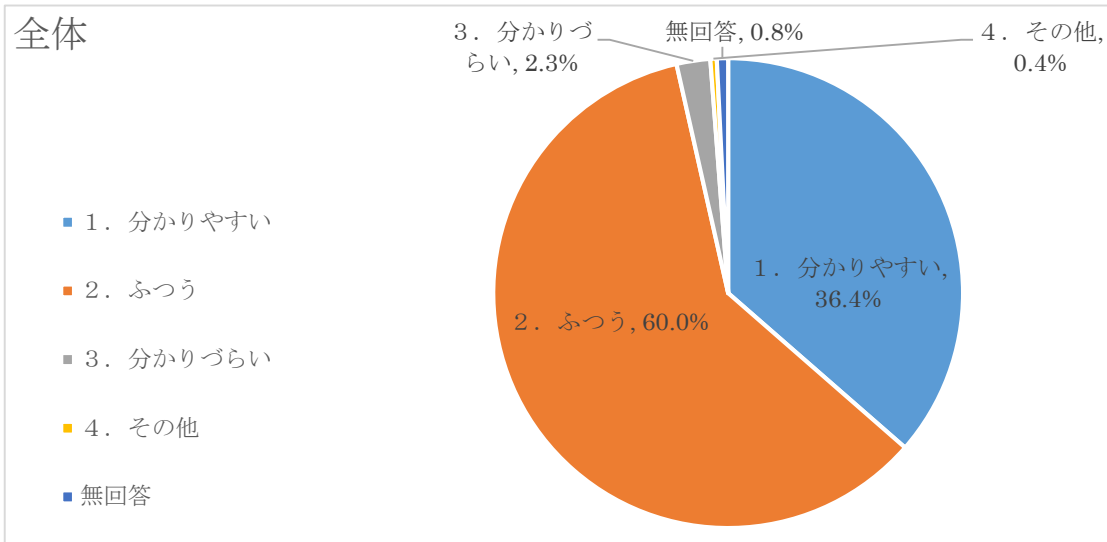


図 3-15-1 市政だよりの記事は分かりやすいか（全体）

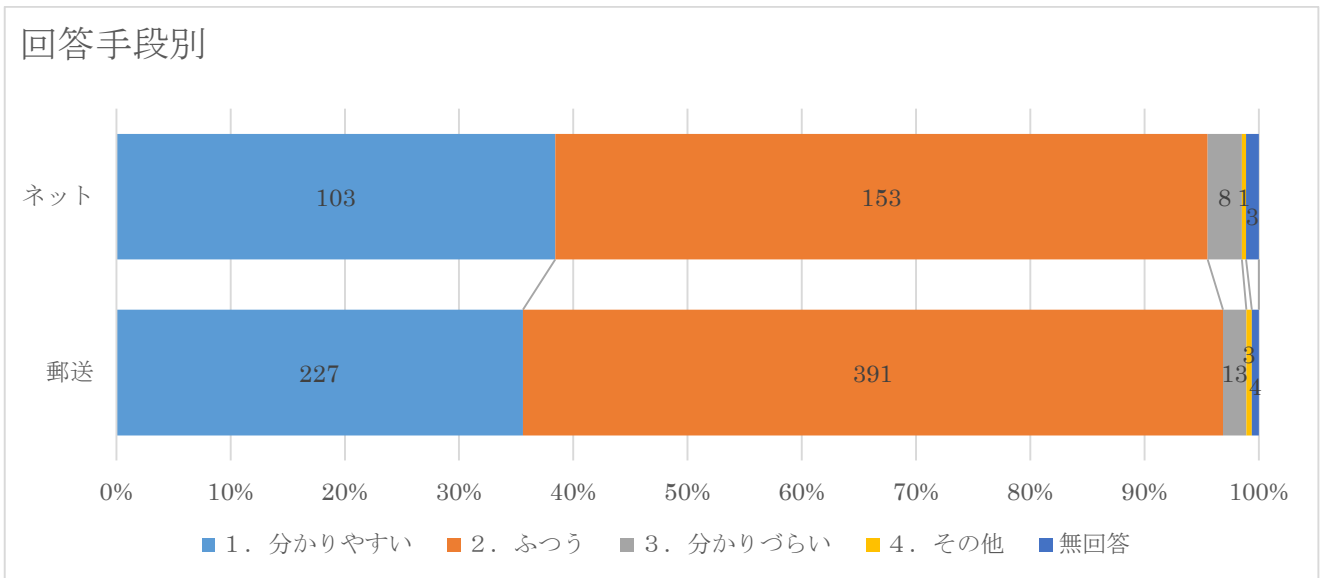


図 3-15-2 市政だよりの記事は分かりやすいか（回答手段別）

≪「その他」の主な記述回答≫

- 少し文章が多い。
- 記事による。 など

(16) 市政だよりの内容への満足度はいかがですか？

「満足」の17.9%と「おおむね満足」の75.8%を合わせて93.7%という結果で、市民の皆様におおむね受け入れられているものと推察。

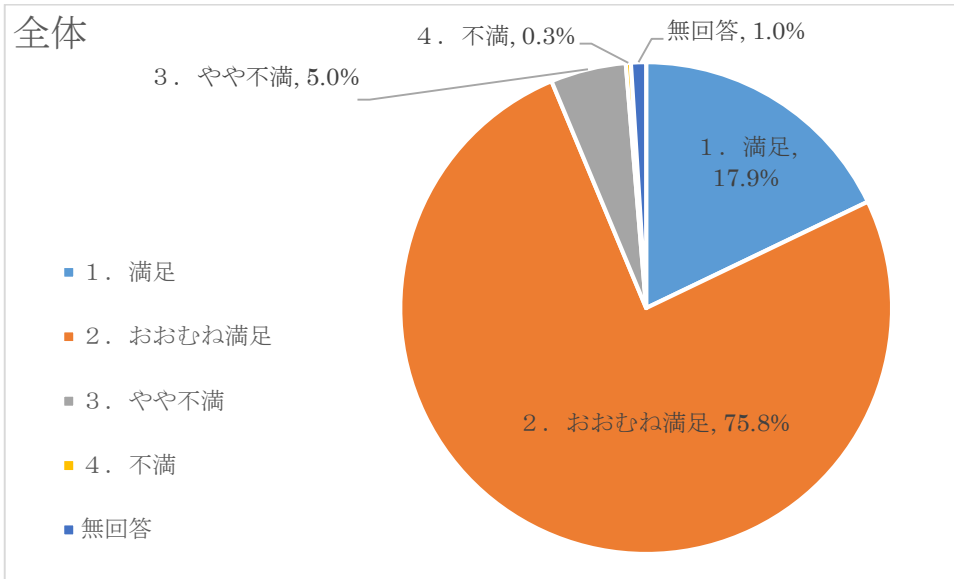


図 3-16-1 市政だよりの内容への満足度はいかがですか（全体）

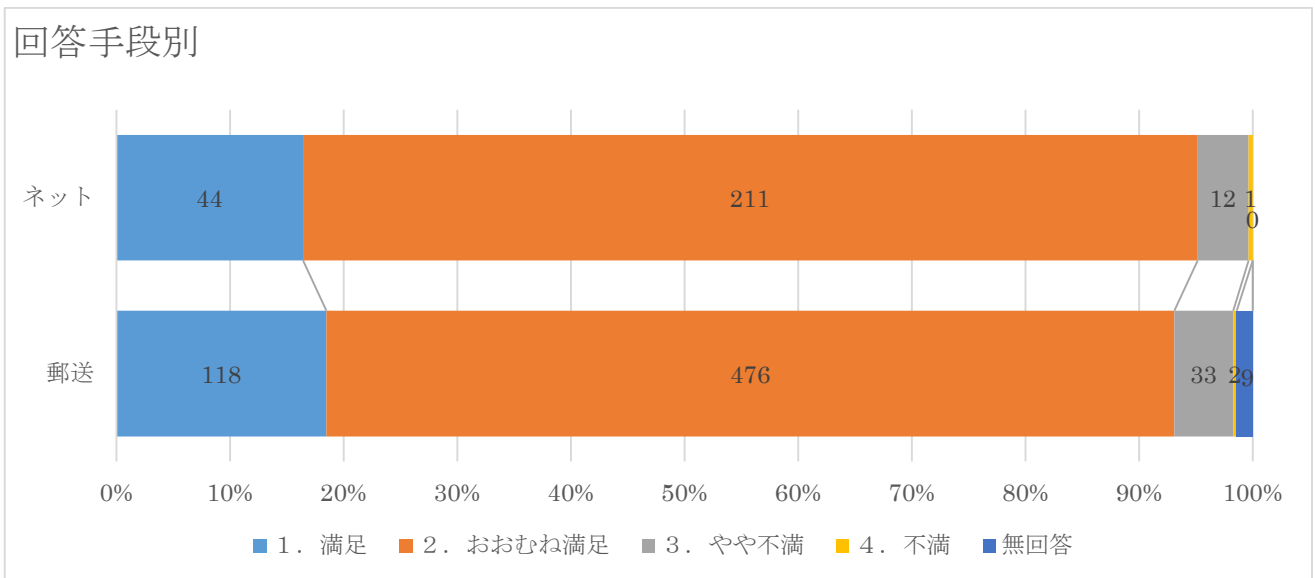


図 3-16-2 市政だよりの内容への満足度はいかがですか（回答手段別）

自由記述の主な意見

★内容に関すること

- ・特集が毎回とても楽しみです。新たな発見があります。
- ・内容が豊富でほぼ満足。
- ・地域に関わるイベントなどの情報が得られる。
- ・いつも楽しみ。興味のある記事や新しい内容や知らなかったことなどが知ることができ、満足している。
- ・以前より、若い目線からの発信、色々な方面からの発信があり、とても良いことだと思います。
- ・子供と一緒に行けるイベント情報やプレゼント企画などがもう少し欲しい。
- ・興味を持つような内容がない。
- ・目を通してみても、活用しようと思う情報が特にない。
- ・市の施設でも、どこにあるかわからないので住所を入れてほしい。
- ・ITなど、特集で取り上げる内容に偏りがある。

★紙面のレイアウトに関すること

- ・目次により検索しやすい。
- ・写真をうまく活用していてよい。写真が素晴らしい。
- ・表紙がインパクトがあり読みたい気分になる。
- ・伝えるものが多すぎる。内容を精査してシンプルに、確実に伝わるものに。
- ・文字が多い・小さい。箇条書きやイラスト漫画などがあれば、すっきりとするのではないか。
- ・ページ数が多すぎる。

★市政だより本体や配送に関すること

- ・ウェブ掲載などにして、紙面にかかるお金を減らすべき。税金の無駄使いに感じる。
- ・紙の質を落とすなど、コスト削減等も考慮した方が良いと思う。
- ・同時に配布される冊子を市政だよりに含めてみてはどうか。ただ、右開き・左開きがあり、綴った場合には検索と閲覧性が悪くなる。
- ・以前の月2回の方が、情報が定期的に得られてよかった。

★その他

- ・市民の得たい情報を、このようなアンケートで精査してほしい。(伝える側と見る側)
- ・子供が市政だよりに載っていて、とても良い記念になった。

(17) 市政だよりであなたが必要な情報はどのくらい得られていますか？

「十分得られている」と「まあまあ得られている」の合計が 86.9%と、市民の皆様が必要な情報は得られているものと推察。ただし、「情報が足りない時がある」「情報が足りていない」の合計が 11.7%と 8 人に 1 人は情報が不足していると感じている。

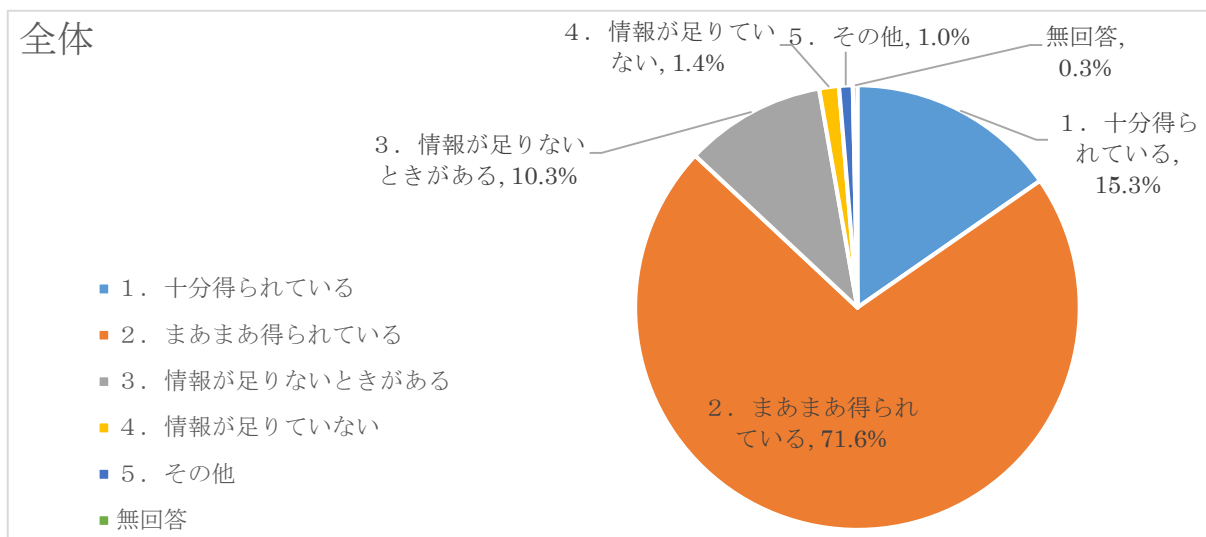


図 3-17-1 市政だよりであなたが必要な情報はどのくらい得られているか（全体）

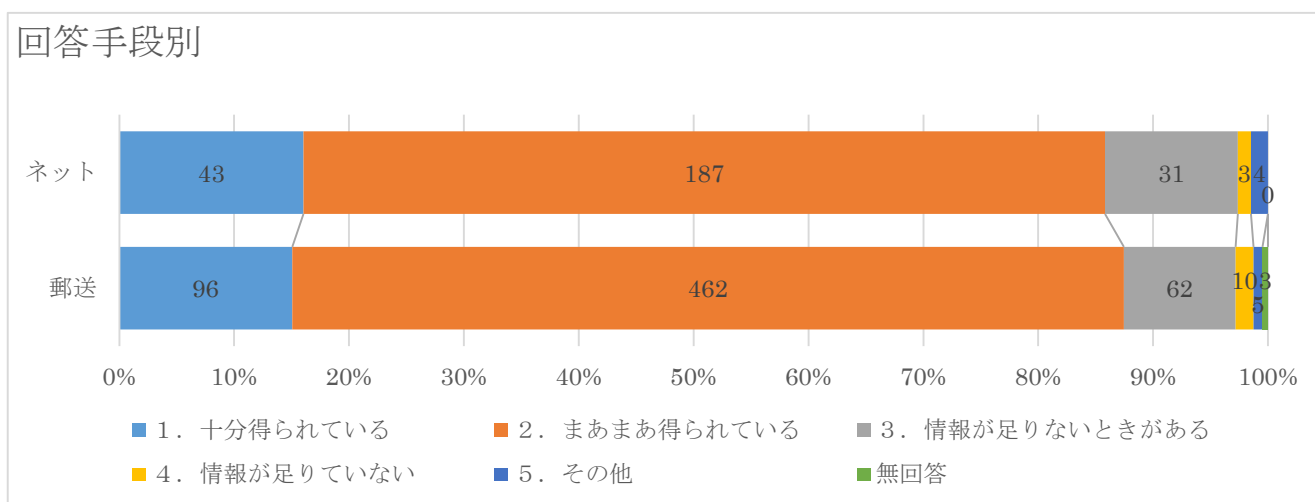


図 3-17-2 市政だよりであなたが必要な情報はどのくらい得られていますか（回答手段別）

《「その他」の主な記述回答》

- 市政だよりは年を取ると、多いと読むのが大変で簡略化でいいと思う。
- 介護保険料や水道料金の減免に関する情報が足りない。
- ほかに情報を得られるので提供された情報を参考にしていた。
- そもそも情報が欲しいと思って見ていない。市の活動とかを見ていた。 など

(18) 市政だよりでよく読む記事はなんですか？(複数回答)

いろいろ市政情報と休日当番医などの生活に密着した情報発信が市民の関心が高い。また、特集記事についても関心を持ってご覧いただいている。

回答手段別では、インターネット回答者はくらし情報や、子育ての記事を比較的多く読まれており、郵送回答者においては市政に関する情報が多く読まれていることが分かった。

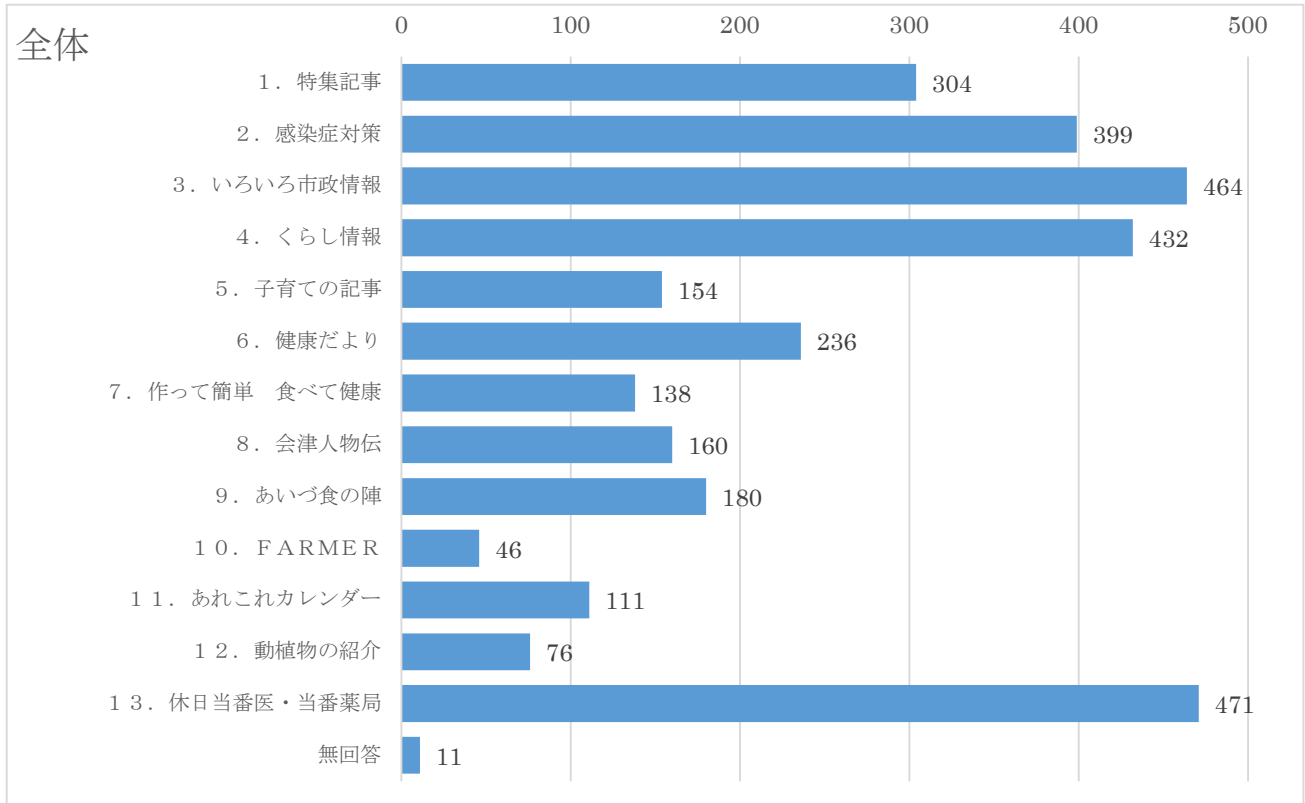


図 3-18-1 市政だよりでよく読む記事はなんですか（全体）

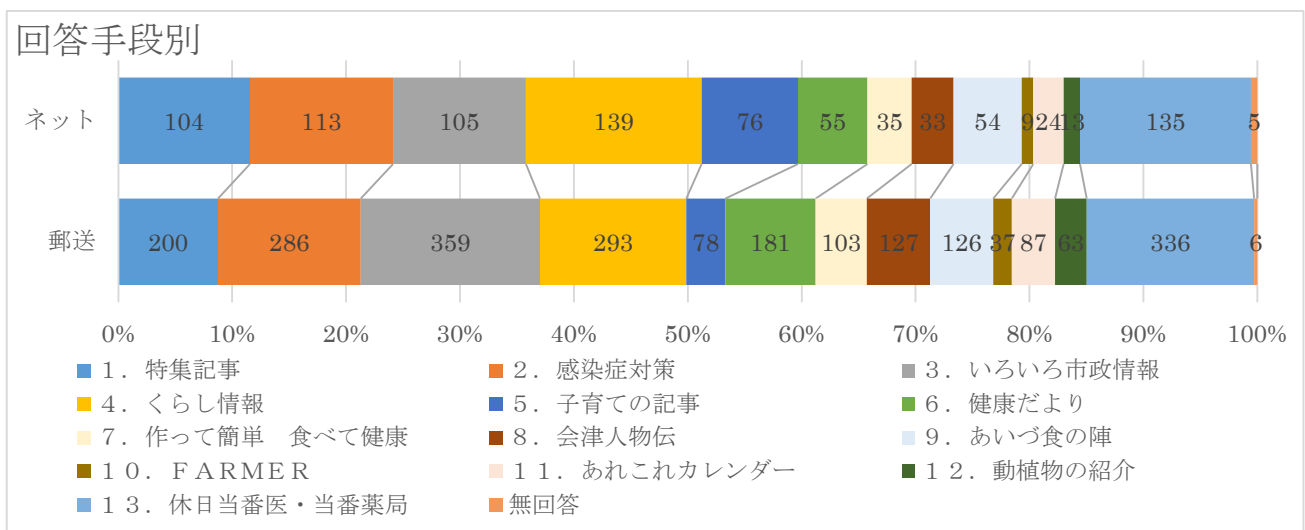


図 3-18-2 市政だよりでよく読む記事はなんですか（回答手段別）

(19) 市政だよりで取り上げて欲しいと思う特集記事やコーナー、内容などをお答えください。

自由記述の主な意見

★タウン誌や雑誌のような情報を求めるような意見

- ・新規オープンしたお店情報や、近隣市町村のイベント情報。観光情報。
- ・求人情報。
- ・クーポンやフリーマーケットなどのお得な情報。

★市政に関する情報を求める意見

- ・ICTやスマートシティに関すること。
- ・人口減少や少子化対策。
- ・市民からの提案や意見の募集と回答。

★子育てや教育に関する情報を求める意見

- ・育児に関するイベントの様子・市内の学校の活動の様子。
- ・子育て関連の情報。子ども向けイベントや遊べる公園や遊び場。

★医療や福祉に関する情報を求める意見

- ・支援の情報や介護の情報。
- ・市民生活に直結した給付・減免情報を載せるべき。

★生活に関する情報を求める意見

- ・ゴミの分別などについて、もっとしつこい位お知らせして住民に徹底させる。
- ・道路工事情報や交通情報。

★社会教育に関する情報を求める意見

- ・歴史や文化に関すること。
- ・公民館に関する情報。

★その他

- ・コーナーが増えると情報が増え、広報誌のページが増えることで読まない人が増えると思う。
- ・いろいろな世代が読むのを楽しみにするようなラインナップページを増やしてもいいと思う。
- ・個人宅の給水減化工事は工事負担になることをアピールすべき。補助があってもよいのでは。
- ・交通系のキャッシュレス決済などが使えない公共交通などは残念な印象しか残らない。
- ・年配者には、携帯電話等の申し込み以外にも丁寧なわかりやすい方法を考えてほしい。
- ・インターネットやパソコン・スマートフォンに関わる基礎知識を解説するコーナー。

(20) 市政だよりを見ない理由を教えてください。

自由記述の主な意見

- ・字が小さくて読めない。
- ・障がいがあって読むのが困難。
- ・興味関心がない。
- ・忙しい。見る時間がない。
- ・めんどくさい。
- ・つまらない。
- ・必要な情報がない。
- ・家族に内容を聞く。
- ・配布されていない。
- ・紙媒体は一切見ない。インターネットで情報を収集する。
- ・市政だよりは若い人には関係ない。
- ・本当に必要なものは郵送されてくる。

3 インターネット・SNSに関する事項

(21)市ホームページをどのぐらいの頻度でご利用になりますか？

一番多いのは「年に数回程度」で25.4%であった。しかし、「ほとんど利用したことがない」22.7%、「見ない」24.0%を合わせると、市のホームページをほとんど見ない人は46.7%と約半数に上った。

回答手段別では、郵送回答では「見ない」が一番多く、インターネット回答では「年に数回程度」が多い。さらに、年代別で見ると、10代、20代、60代、70代のそれぞれの世代で半数以上の人が「ほとんど利用したことがない」又は「見ない」と回答している。

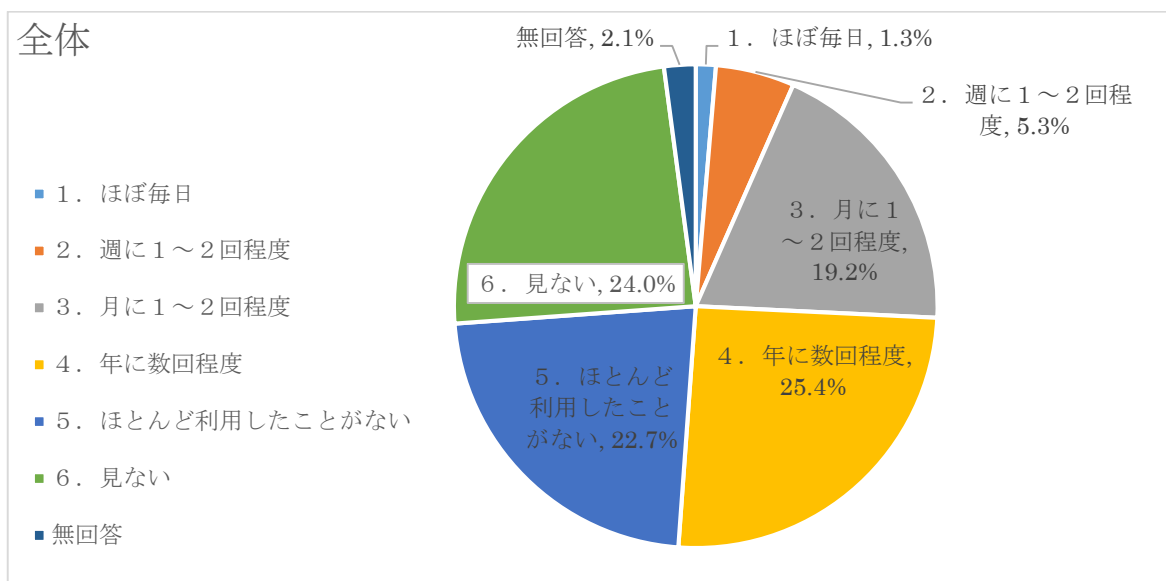


図 3-21-1 市ホームページをどのぐらいの頻度で利用するか（全体）

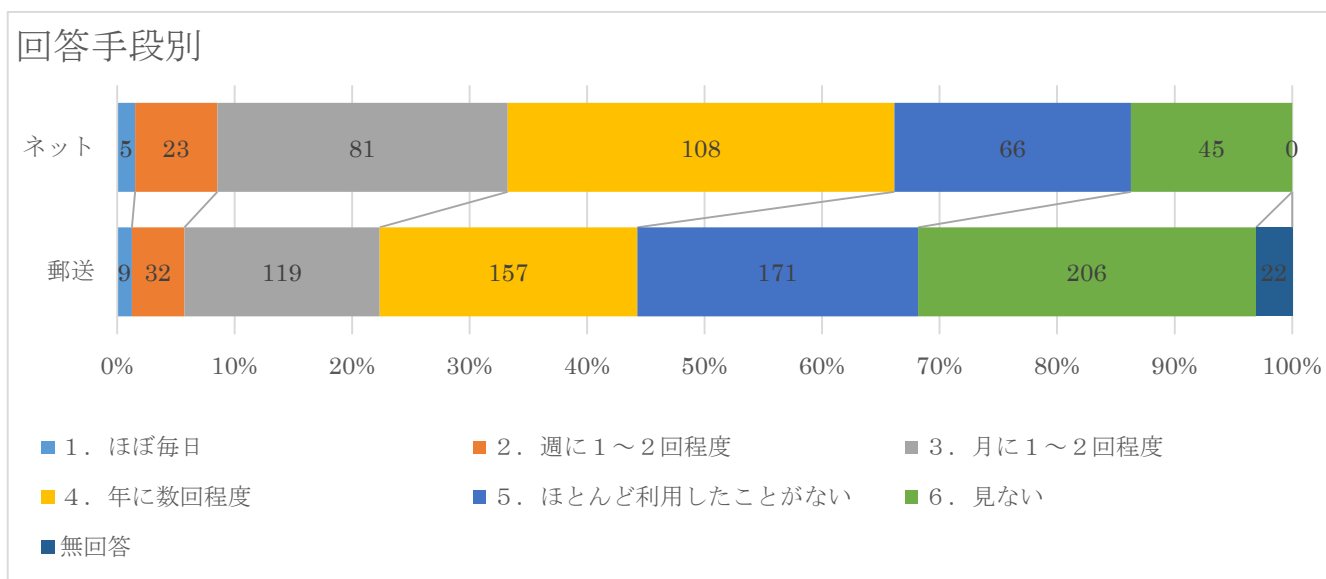


図 3-21-2 市ホームページをどのぐらいの頻度で利用するか（回答手段別）

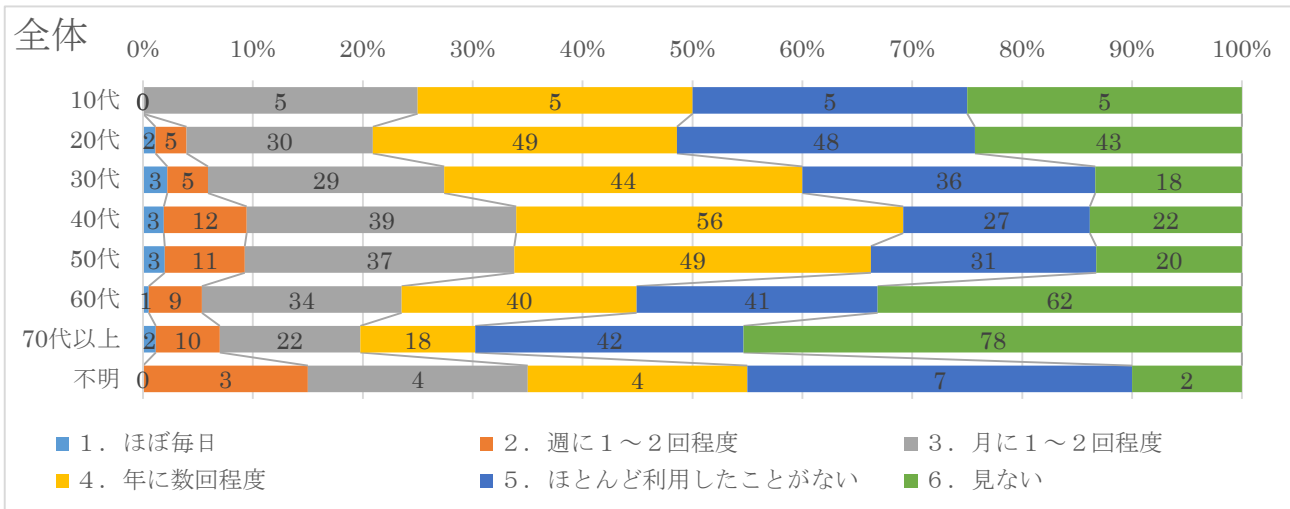


図 3-21-3 市ホームページをどのぐらいの頻度で利用するか（全体・未回答除く）

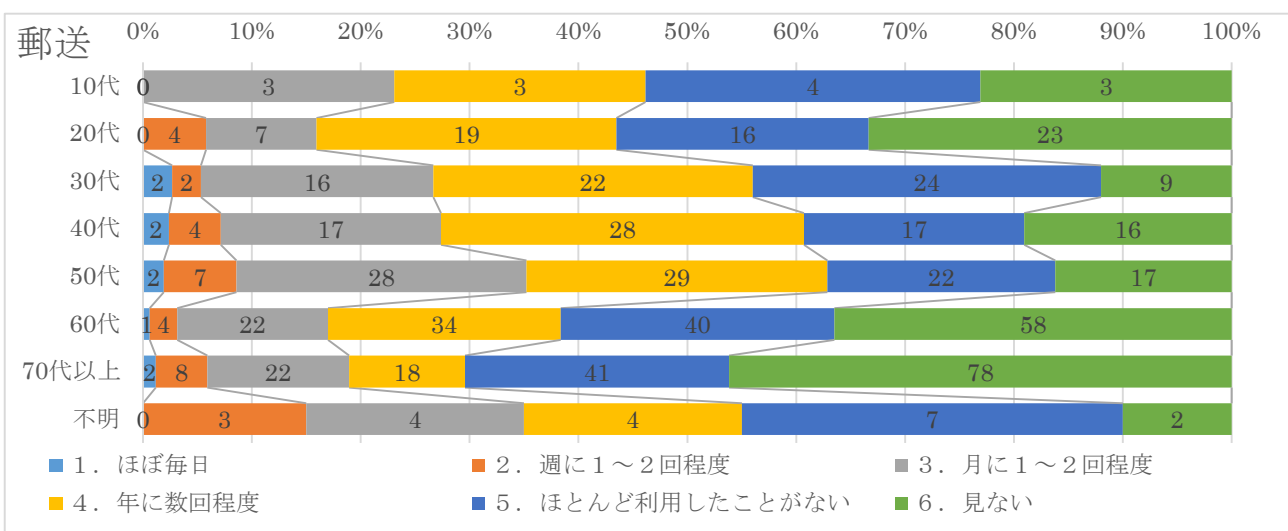


図 3-21-4 市ホームページをどのぐらいの頻度で利用するか（回答手段別・未回答除く）

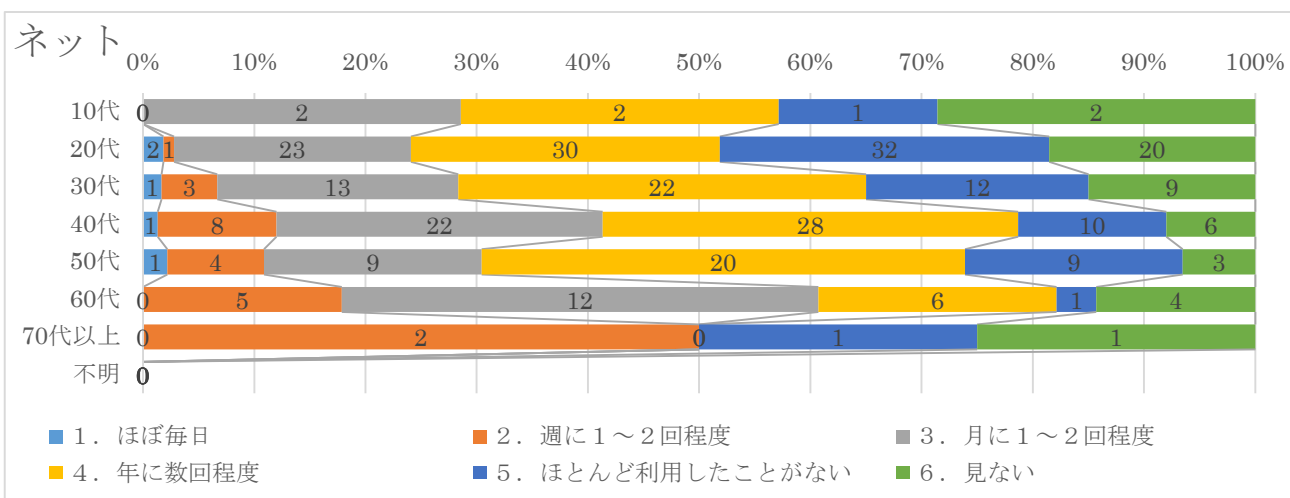


図 3-21-5 市ホームページをどのぐらいの頻度で利用するか（回答手段別・未回答除く）

(22)市ホームページで目的の情報は見つかりますか？

「簡単に見つけることができる」人が26.1%、必要な情報を「少し苦労するが見つけることができる」人が54.2%、「とても苦労するが見つけることができる」人は8.6%、「見つけれないことが多い」6.5%となり、80.3%の人が簡単に、もしくはやや苦労しながらも目的の情報にたどり着いている。

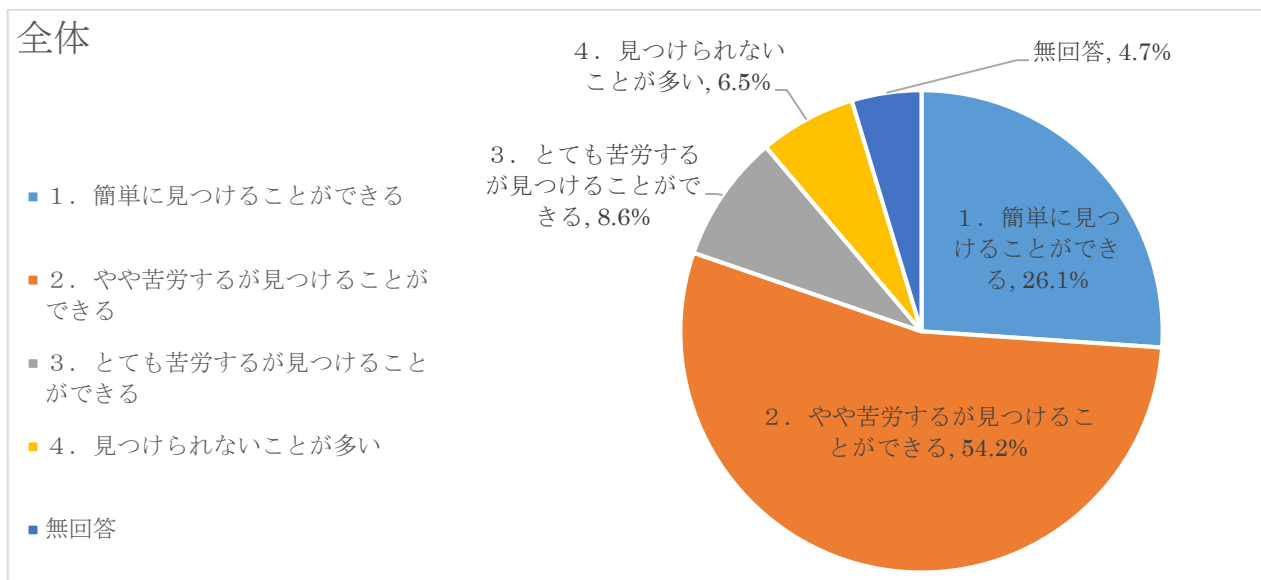


図 3-22-1 市ホームページで目的の情報は見つかるか（全体）

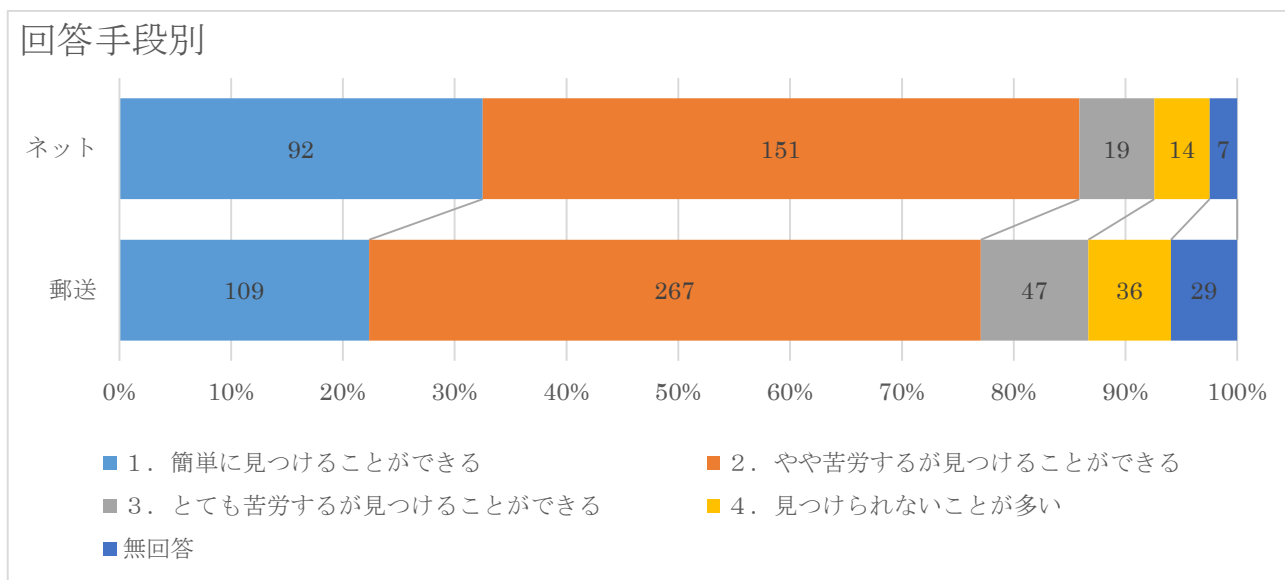


図 3-22-2 市ホームページで目的の情報は見つかるか（回答手段別）

(23)市ホームページで見たい情報はどのような情報ですか？

新型コロナウイルス感染症に関する情報や、市民生活に関する情報の情報（ごみの出し方、休日当番医）を求める意見が多かった。そのほか、まちの話題やイベント情報を求める意見、市役所の窓口の案内、子育て情報に関する意見などがあつた。

自由記述の主な意見

★市政に関する情報

- ・ 市政に関すること。
- ・ 市役所の開庁時間や連絡先、住所。
- ・ 手続きに関する情報。
- ・ 公園整備や空き地対策について。

★医療や福祉、子育てに関する情報

- ・ 新型コロナウイルス感染症に関する情報。（ワクチンや感染者数など含む）
- ・ 休日当番医。
- ・ 子育てに関すること。（イベントや支援情報）
- ・ ごみの出し方。

★市民生活に関すること

- ・ 街の話題。
- ・ イベント情報。
- ・ 無料相談。
- ・ 避難所の情報を明確にしてほしい。災害が起きたときのことが知りたい。
- ・ 求人に関する情報。
- ・ 通行止めや工事の情報。
- ・ 入札情報。
- ・ 公共施設に関すること

★その他

- ・ デジタル化に苦勞していて二次元コードの利用は難しい。
- ・ 機器を持っていない。
- ・ 市政だけで十分。
- ・ ホームページは充実しているが複雑すぎる。必要な情報は、ブックマークして活用している。
- ・ 市の施策や総合計画のもう少し簡略化し、読みやすいようなものも追加してほしい

(24)市ホームページを見ない理由を教えてください

パソコンやスマートフォンを持っていない、使い方がわからないという回答が多く、電子機器を使いこなせていないことが推測される。

また、市政だよりで事足りると回答する人や、必要性を感じないという回答も一定数あった。

自由記述の主な意見

★機器の所有や操作方法に関すること

- ・パソコンやスマートフォンを持っていない。
- ・ホームページの見方がわからない。
- ・高齢者は、ホームページを見られる環境にある人は少ないと思うので、そういったことも考えて広報活動をしてほしい。

★ホームページの内容に関すること

- ・興味関心がない。
- ・見る機会がない。
- ・見たいものがない。
- ・必要な情報にたどり着けないため。
- ・わかりづらいため。

★情報の入手方法に関すること

- ・SNS やテレビなど他の媒体で情報を得ている。
- ・市政だよりで十分。
- ・窓口に行って、聞いた方が早いため。

★その他

- ・ホームページは市外、県外の人への紹介と思っている。

(25)ホームページの広報活動について、ご意見等ありましたらご記入ください。

自由記述の主な意見

★コンテンツについて

- ・「よくある質問」の充実をしてほしい。
- ・子どもたちが楽しめる場所やイベントなどが知りたい。
- ・古い情報の時がある。
- ・イベントなどの情報やお得な情報がわかりやすいといい。
- ・もう少し若者向けの情報も欲しい。
- ・見るメリットのあるページを作ってほしい。
- ・情報が少ない。

★レイアウトやデザインについて

- ・かたい感じがする。
- ・バナーをもっと増やして、文字からのリンクではなくバナーからリンクをしてほしい。
- ・スマートフォン版サイトが欲しい。
- ・文字だらけで見づらい。文字が多い。
- ・デザインが会津らしくない色。レイアウトがごちゃごちゃしている。見づらい。
- ・絵を使うなど、もっと簡単で高齢者でも分かりやすいサイトにしてほしい。
- ・探さないと情報が得られない。もっと早く探せるようにしてほしい。
- ・今まで住んできた自治体のウェブサイトの中で一番見やすい。
- ・喜多方市や郡山市のサイトが見やすい。

★その他

- ・高齢者は紙媒体の方が良い。
- ・ホームページの見方がわからない。インターネットを使っていない。
- ・見る必要性を感じない。
- ・市政だよりにホームページの広報をすれば見るようになるのではないか。
- ・Wi-Fi の設置個所を増やしてほしい。
- ・市政だよりを配布しているのであれば、経費を削減し、ホームページの広報活動は削除するか、もしくはその反対にする。
- ・ごみ焼却場が 1 つしか使えないということが回覧版で回ってきたのは大分後だった。大事なことはもっと大々的に広報するべきではないか。
- ・広報活動より、見やすいようにホームページ改善の方が先のような気がする。

4 テレビ・ラジオ広報に関する事項

(26)シティプロモーションテレビ広報「会津の宝探し∞(アパイロン)」をご覧になったことはありますか？

「見たことがない」のは91.0%とほとんどの市民が見たことがない状況。令和4年度のテレビ広報の平均視聴率も10.0%であったことから実態に即した数値であると推測される。

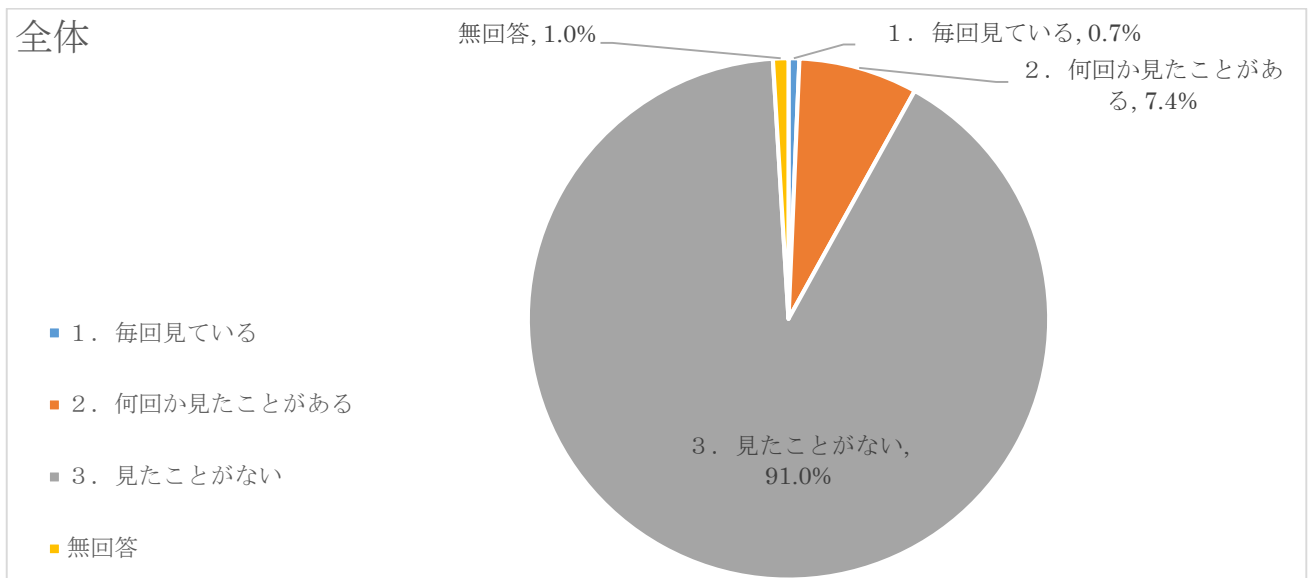


図 4-26-1 シティプロモーションテレビ広報「会津の宝探し∞(アパイロン)」を見たことはあるか(全体)

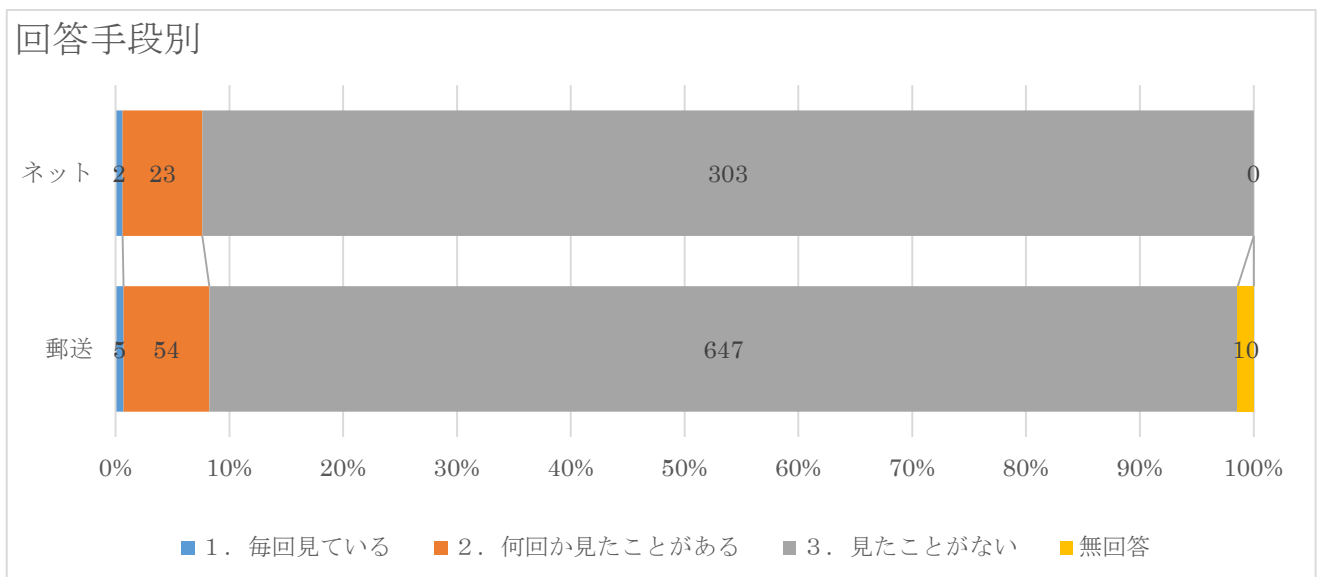


図 4-26-2 シティプロモーションテレビ広報「会津の宝探し∞(アパイロン)」を見たことはあるか(回答手段別)

(27)シティプロモーションテレビ広報の YouTube「会津の宝探し∞(アパイロン)」はユーチューブ配信もしています。ご覧になったことはありますか？

「毎回見ている」、「見たことがある」の回答を合わせても 3.1%という結果であり、認知度の低さも影響しているものと推察。

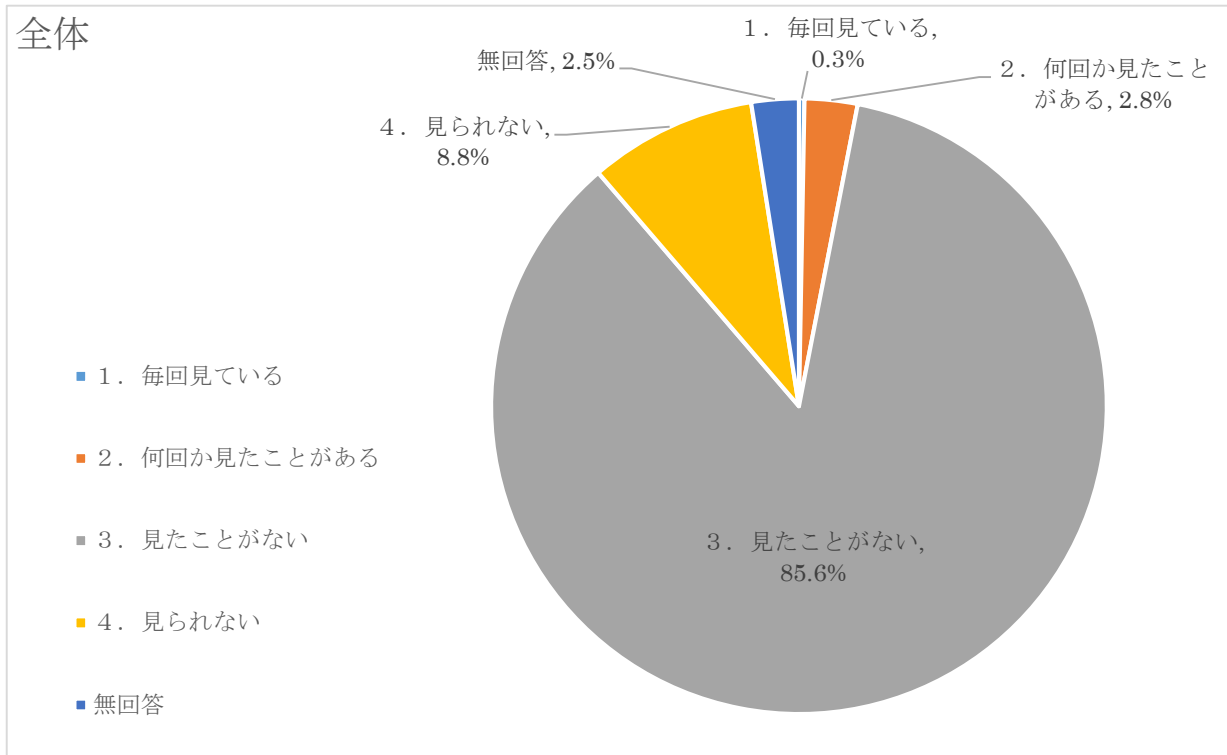


図 4-27-1 「会津の宝探し∞(アパイロン)」の YouTube 配信動画を見たことはあるか (全体)

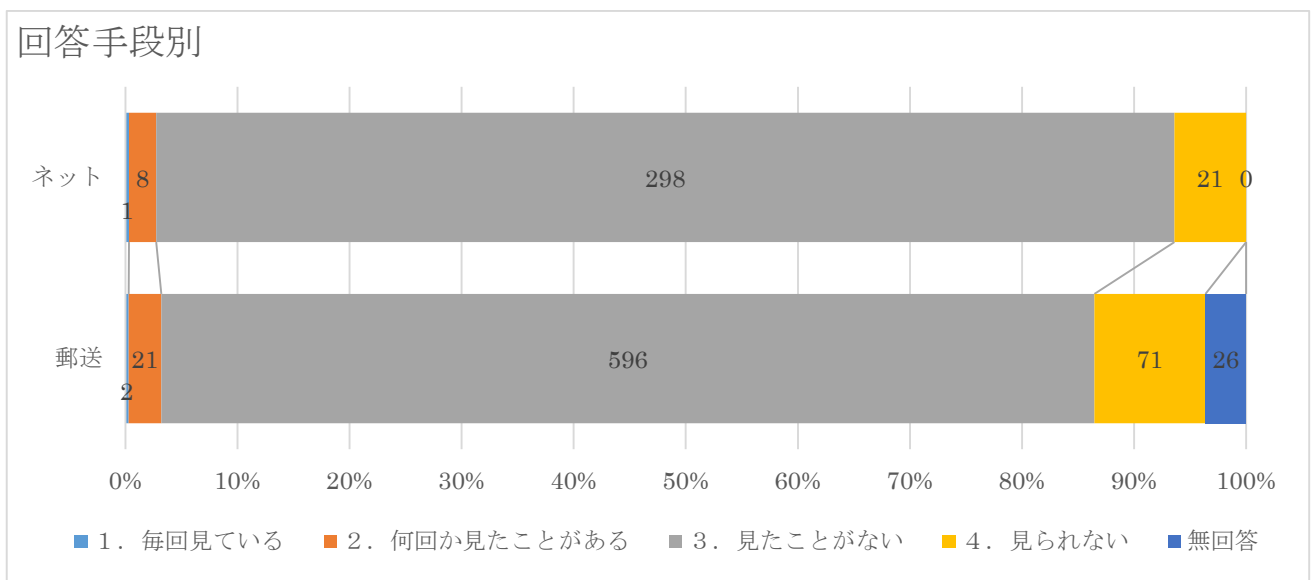


図 4-27-2 「会津の宝探し∞(アパイロン)」の YouTube 配信動画を見たことはあるか (回答手段別)

(28)テレビ広報「あいづわかまつ情報チャンネル」をご覧になったことはありますか？

「見たことがない」のが81.8%と、視聴者数があまり上がっていない状況。

「毎回見ている」人の0.4%、「何回か見たことがある」人の15.9%を含め、番組を見たことがある人は16.3%となったが、前回、平成28年度の調査時（17.0%）と比較して微減となった。

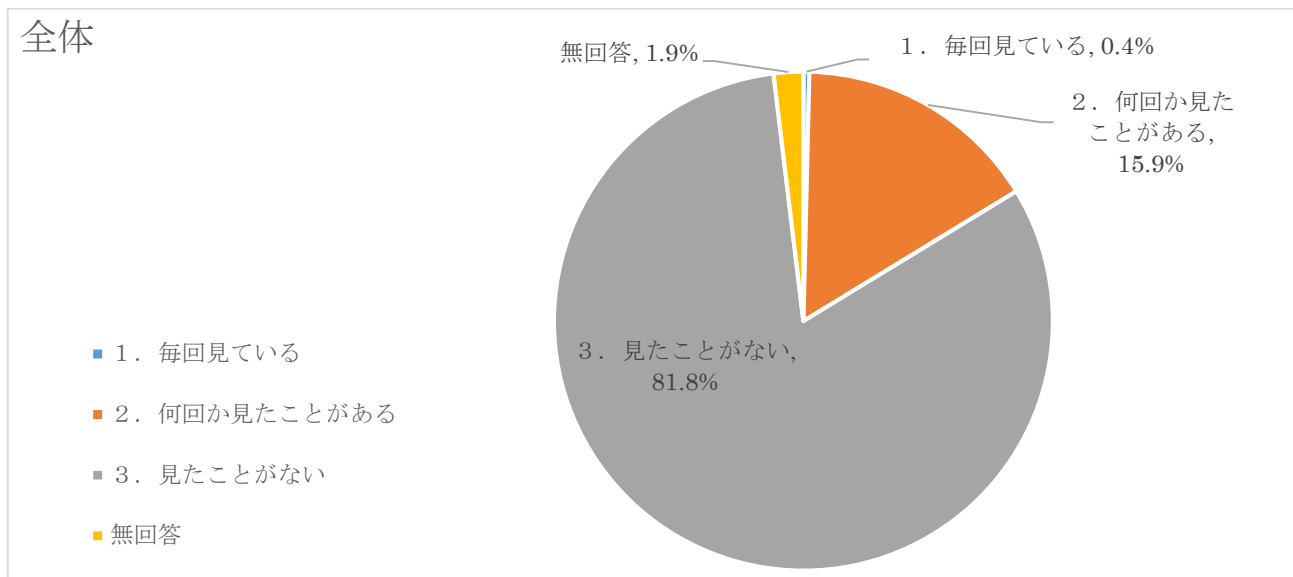


図 4-28-1 テレビ広報「あいづわかまつ情報チャンネル」を見たことはあるか（全体）

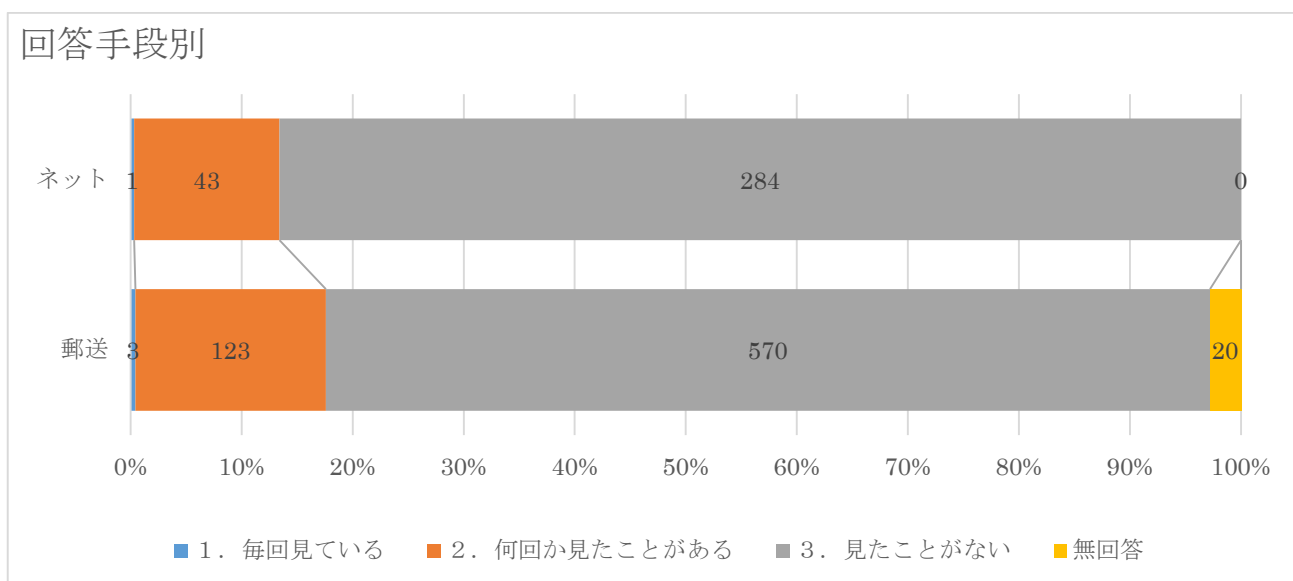


図 4-28-2 テレビ広報「あいづわかまつ情報チャンネル」を見たことはあるか（回答手段別）

(29)市では、テレビ広報を有効に活用する計画ですが、放送する頻度はどのくらいがいいと思いますか？

「週に1回」、「隔週で1回」と回答した人も含め、最低でも月に1回はテレビ広報を放送したほうがいいと答えた人が56.3%いる一方、「テレビ広報は見ないと思う」と答えた人も37.0%いた。

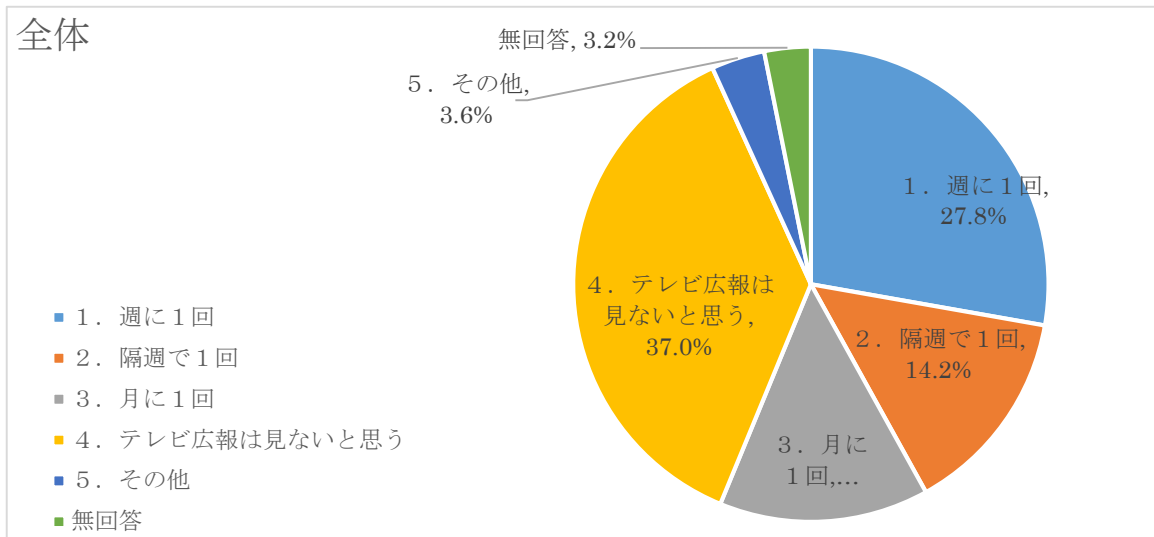


図 4-29-1 テレビ広報の放送する頻度はどのくらいがよいか（全体）

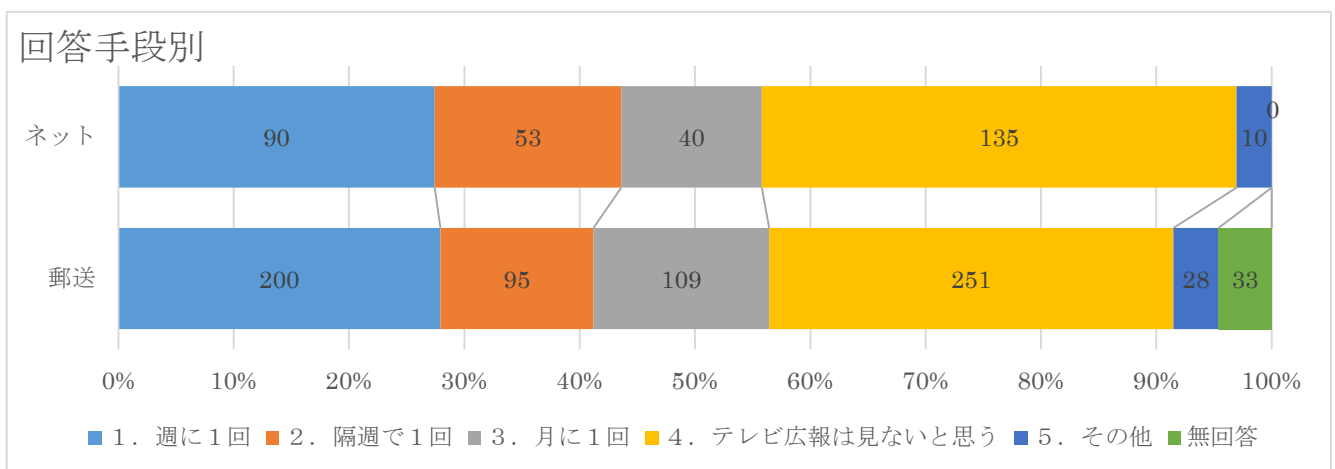


図 4-29-2 テレビ広報の放送する頻度はどのくらいがよいか（回答手段別）

≪「その他」の主な記述回答≫

- 週に複数回
- 見る時間がない。見たことがないのでわからない。判断できない。
- 関心がない。テレビを持っていない。若い人はテレビを見ない。
- 放送時間による。郡山市や福島市などは見たことがある。 など

(30)テレビ広報を見たことがある人に伺います。テレビ広報の内容は分かりやすいですか？

「ふつう」と感じる人が65.8%と最も多く、「分かりやすい」と答えた人は14.1%に留まった。
 なお、見たことがあっても無回答の人が19.1%おり、番組の内容に対して特に感想はなかったり、興味を引く内容ではなかったりしたものと推察。

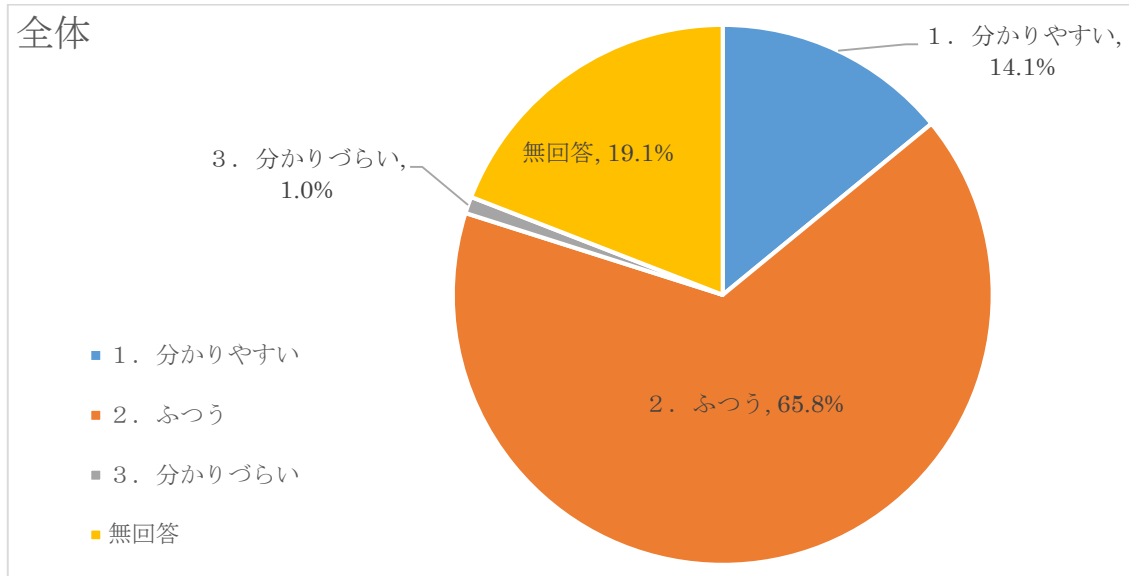


図 4-30-1 テレビ広報の内容は分かりやすいか（全体）

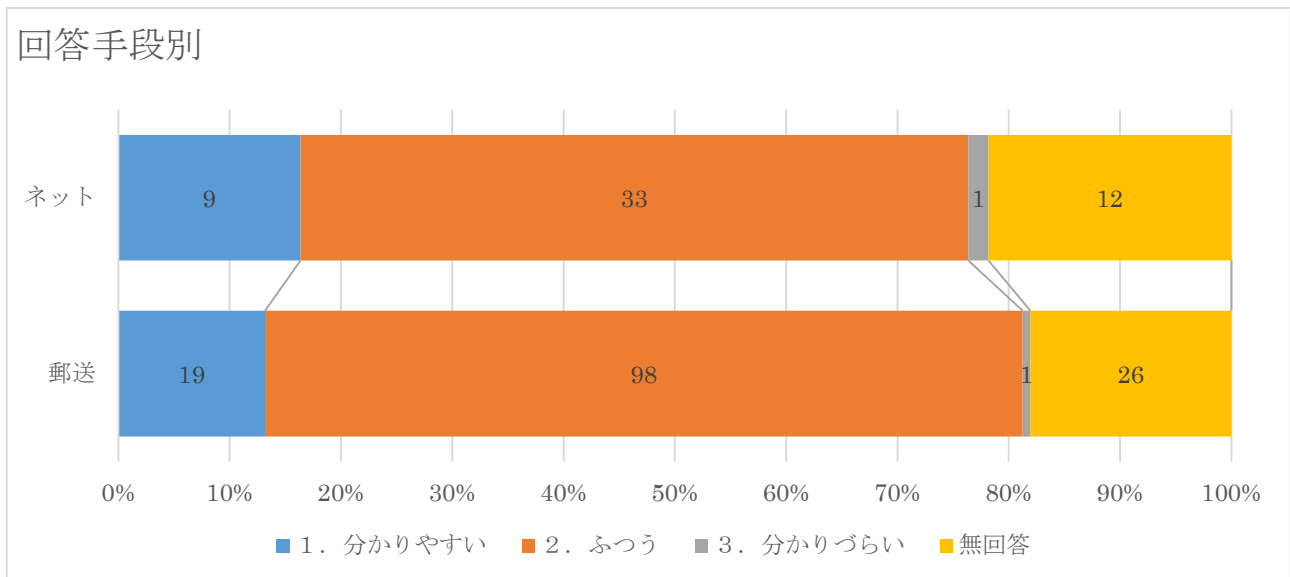


図 4-30-2 テレビ広報の内容は分かりやすいか（回答手段別）

(31)テレビ広報で取り上げてほしい内容（テーマ）があれば教えてください

観光施設やイベントの情報、お店の情報、事業者の情報などを知りたいという意見が多かった。また、市で取り組んでいる内容について、知りたいという意見もあった。

自由記述の主な意見

★まちの話題に関する情報

- ・観光施設やイベントの情報。美味しいお店や話題のお店について。
- ・ジャンルを問わず知らなかった企業や産業。果樹園の紹介。
- ・若者が地域に貢献している活動や会津在住の魅力について発信する。

★市民生活や医療福祉に関する情報

- ・福祉関係の内容。
- ・新型コロナウイルス感染症の情報。ワクチンや感染後の後遺症など。
- ・休日当番医情報。
- ・各種手続きの場所や方法。
- ・ごみの出し方。

★市政に関する情報

- ・市がどんなことに取り組んでいるのか。
- ・市の支出を1週間ごとに広報することができたら、透明性が上がり住民が増えると思う。
- ・市政だよりと同じ情報。

★その他

- ・子どもたちの活動の様子。
- ・いじめについて。
- ・テレビ広報は万人が興味を持つように作ってほしい。
- ・テレビは高齢者が中心だと思うので、高齢者向けの情報。
- ・興味がありそうな内容を細かくリサーチして堅苦しくない笑いのある番組作りを期待する。
- ・いつやっているかわからない。時間やチャンネルを決めて放送してほしい。
- ・テレビ広報は必要ない。テレビを持っていない。
- ・期待していないのでテレビ広報は見ないと思う。

(32)あなたがテレビのデータ放送で市政情報を見られるとしたら、どんな情報が欲しいですか？(複数回答)

データ放送を実施するのであれば、市政情報全般、イベント情報、災害情報などをまんべんなく発信することを期待されている。

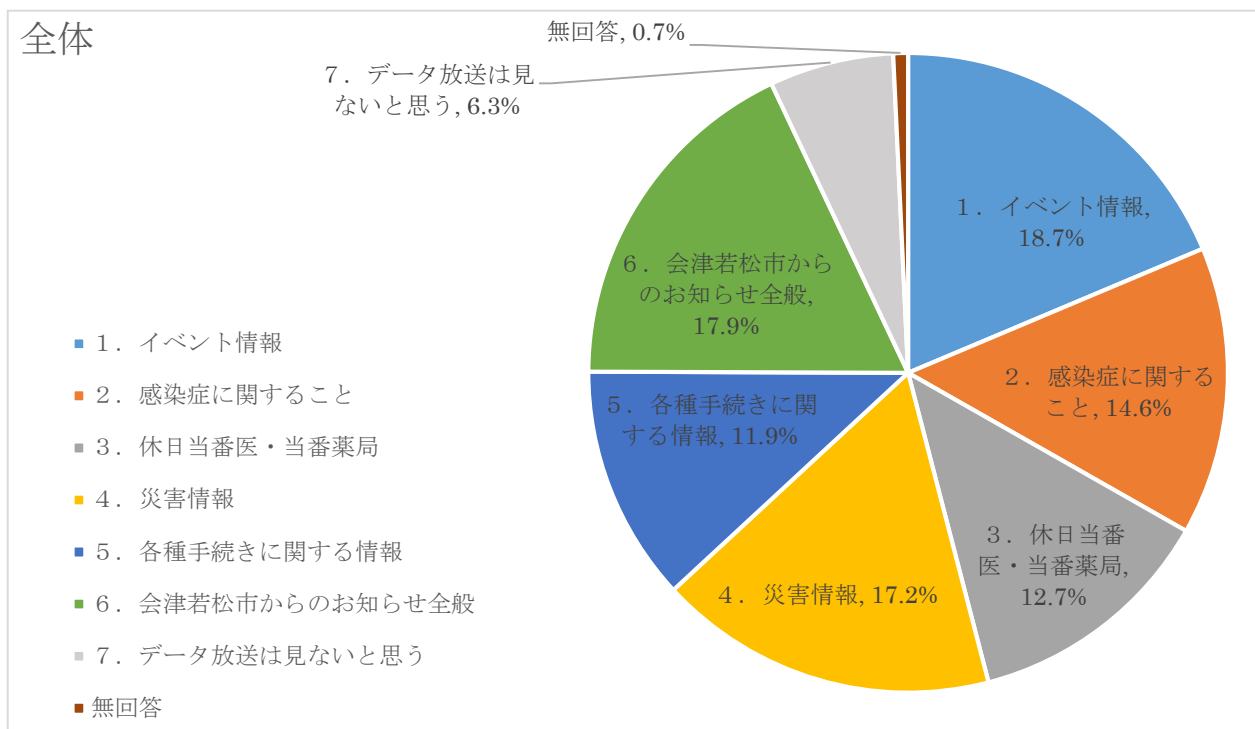


図 4-32-1 データ放送でどんな情報が欲しいか (全体)

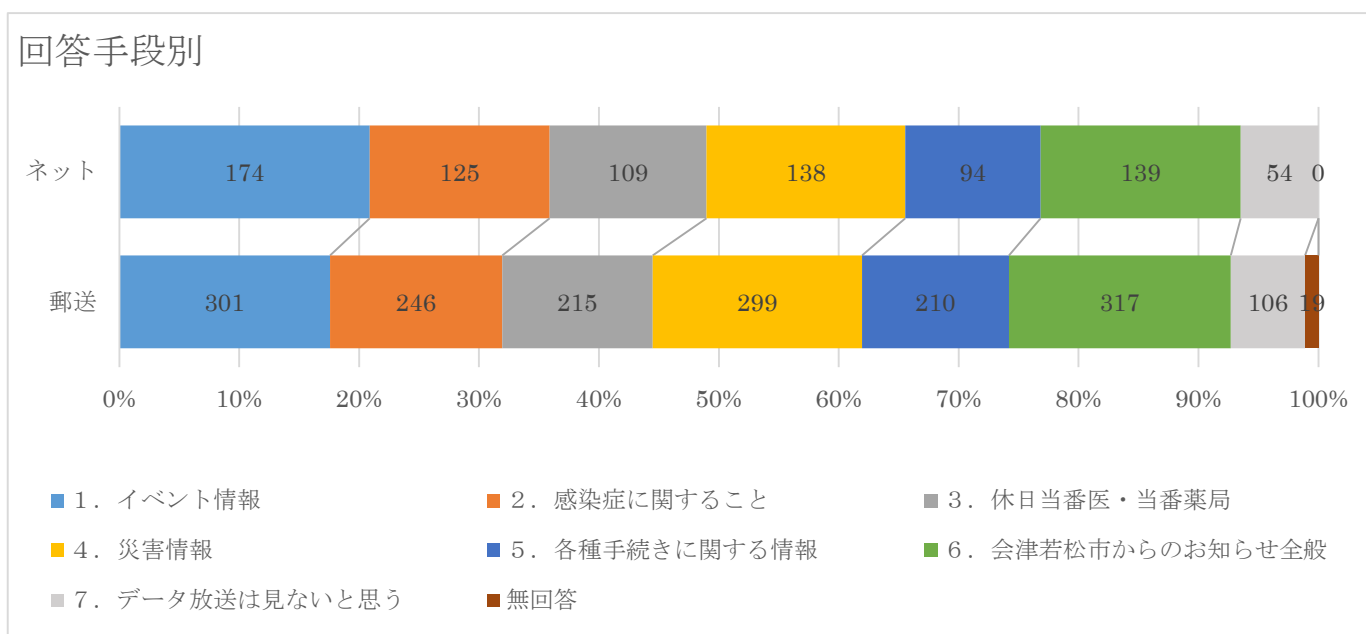


図 4-32-2 データ放送でどんな情報が欲しいか (回答手段別)

(33)エフエム会津の「市役所情報スタジアム (miniも含む)」は聞いたことがありますか？

市役所情報スタジアムを毎回、時々などを含めて、聞いたことのある人は 20.5%という結果となった。一方、「聞いたことがない」人は 78.6%と、前回調査（平成 28 年度は 69.1%）から 9.5 ポイント増加し、ラジオ離れが進んでいることが分かる。

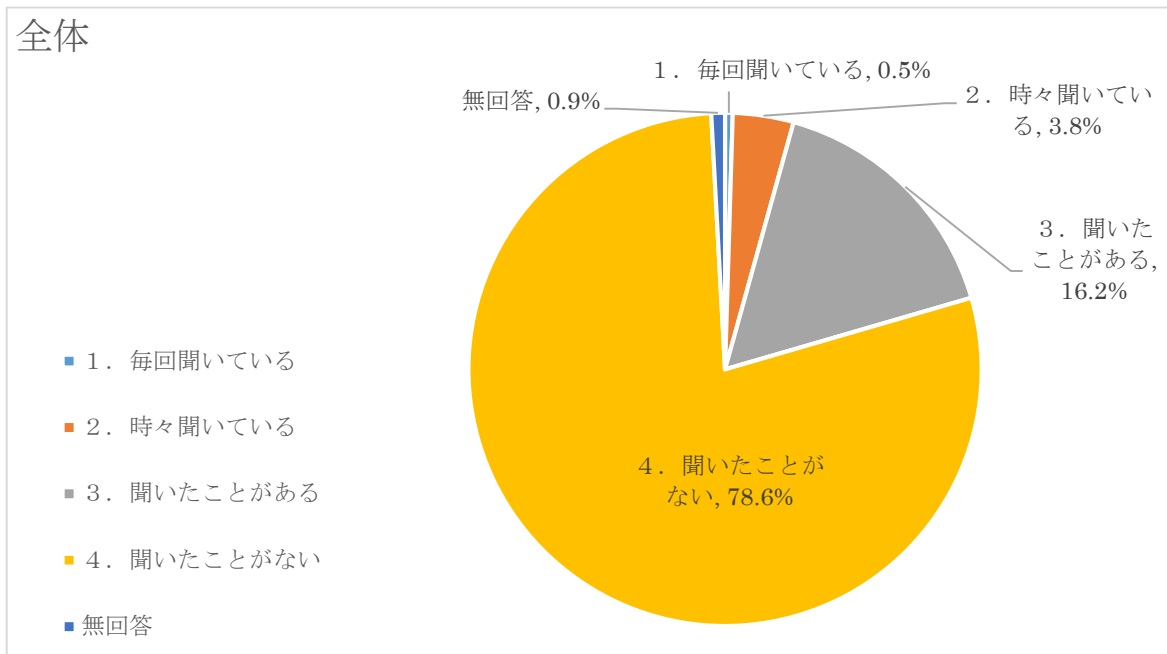


図 4-33-1 エフエム会津の「市役所情報スタジアム(miniも含む)」を聞いたことがあるか(全体)

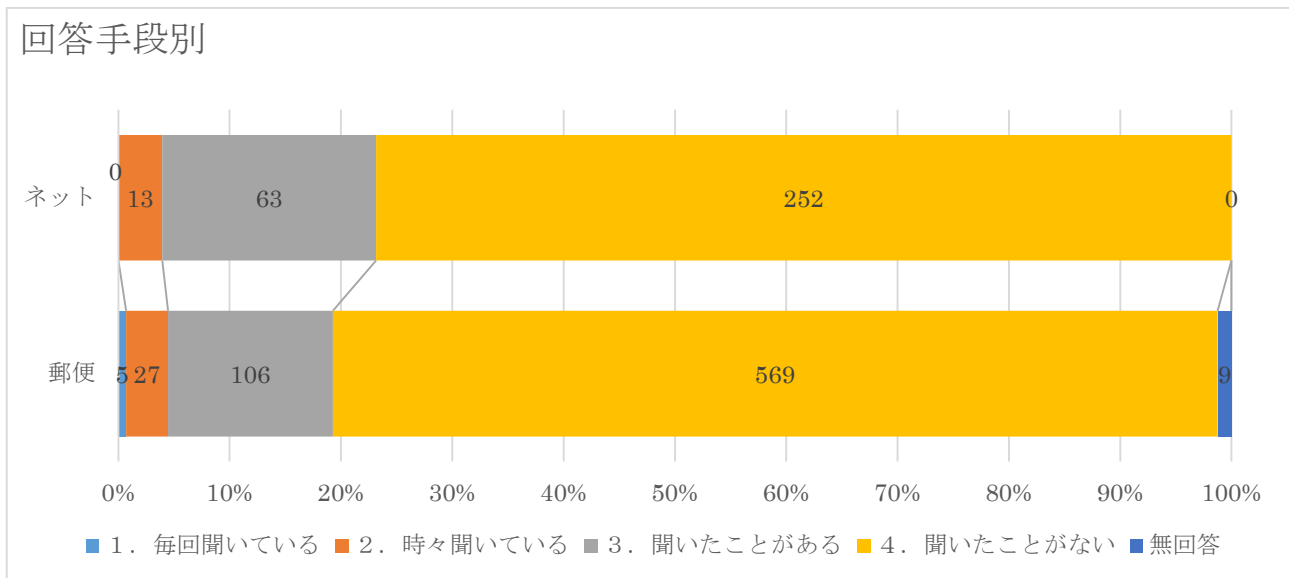


図 4-33-2 エフエム会津の「市役所情報スタジアム (miniも含む)」を聞いたことがあるか (回答手段別)

(34)ラジオ福島の「聞いてくなんしょ！会津若松」は聞いたことがありますか？

「聞いたことがない」人が86.9%と同じラジオ広報のエフエム会津「市役所情報スタジアム」よりもさらに聴取率が低い結果となった。

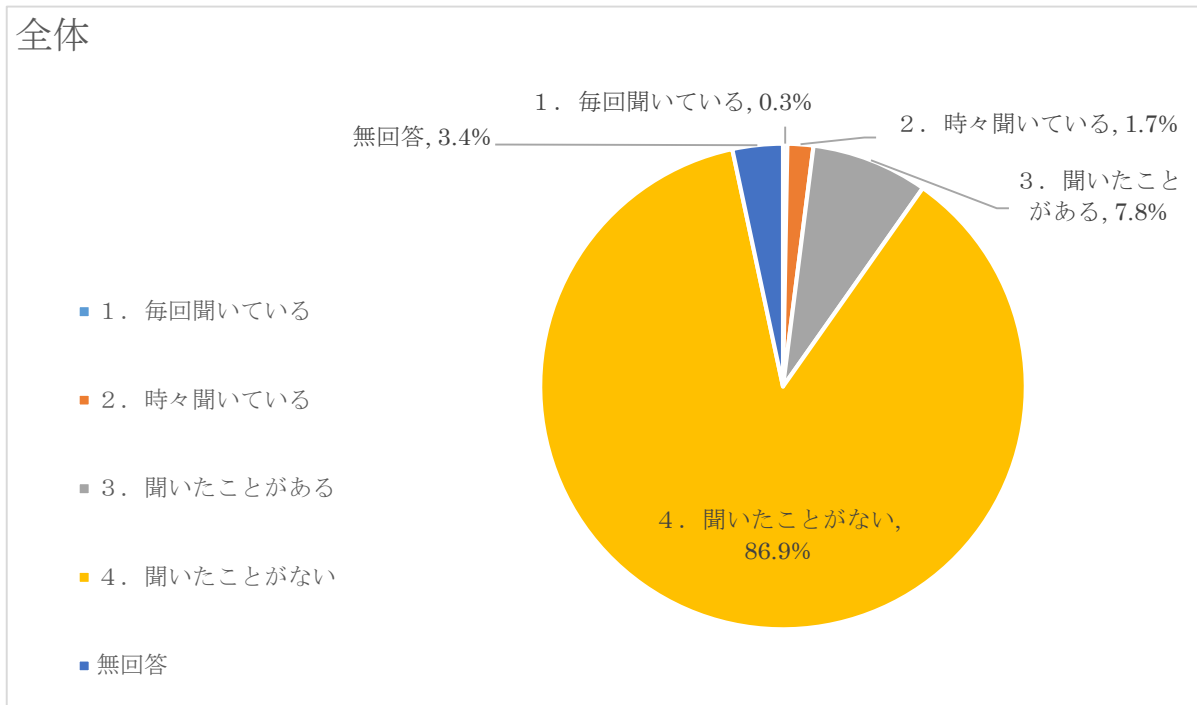


図 4-34-1 ラジオ福島の「聞いてくなんしょ！会津若松」を聞いたことがあるか（全体）

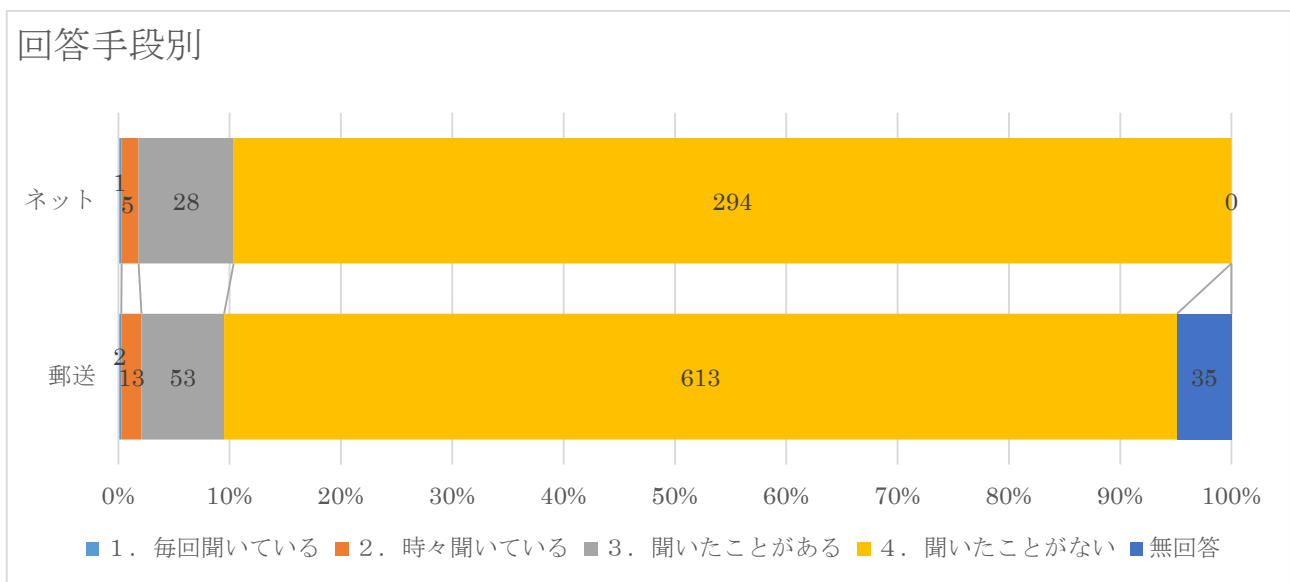


図 4-34-2 ラジオ福島の「聞いてくなんしょ！会津若松」を聞いたことがあるか（回答手段別）

(35)ラジオ広報活動について、ご意見等ありましたらご記入ください。

「ラジオは聞かない」といった声や、「電波が入らない」という声が聞かれた。日常的にラジオを聴く習慣が少ないのではないか。

自由記述の主な意見

★ラジオ放送を聞く環境について

- ・持っていない。
- ・車の中ではラジオを聴く。
- ・電波が入らない。エフエム会津は電波が弱い。
- ・インターネット経由でも聴けるから便利である。
- ・テレビよりはラジオの方が聞くチャンスが多いと思う

★ラジオ広報への意見について

- ・お祭りやイベントの時などに中継などをして、たくさんの人に聞いてもらえるようにしてはどうでしょうか。
- ・有名人をゲストに呼べば聞く可能性もある。
- ・エフエムあいづは聞いたこともない音楽が多すぎる。もっと市の広報や市民の声も増やしてほしい。
- ・テレビやラジオの情報発信は無くす事は出来ないと思う。ただ、その時間にならないと放送されない事は、待つことや偶然聞かないといけないという弱点がある。リアルタイムの情報収集と情報量で比べると市ホームページの方が圧倒的に有利なので、テレビやラジオの情報を選択していかなければならない。
- ・ふくしま FMの方が聞く機会があるので、FMでも広報活動をしてほしい。
- ・メディア広報を様々な媒体で行いすぎてるので媒体を絞る必要があると考える。
- ・どれだけリスナーがいるかきちんと把握してからにしてほしい。自己満足しないでほしい。
- ・ラジオを聴く人は少ないと思う。
- ・無駄な投資だと思う。

★その他

- ・広報チャンネルとして多様なのは良いと思う。
- ・ラジオで広報をしていることを知らなかった。
- ・ラジオは聞かない。興味がない。

5 SNS 広報に関する事項

(36)市の SNS 広報でご覧になっているもの、またはご覧になったことがあるものをお答えください。
(複数回答)

「あいべあ」から情報を得ている人が 18.4%いるほかは、どの SNS の広報媒体においても 10% を切った。ただし、市の SNS 広報の中でフォロワーの多いインスタグラム（フォロワー1.1 万人）が 4.1%、フォロワー0.66 万人の LINE が 9.8%ということ を考慮すると、数字のバラつきは回答した人の年代なども影響していると推察する。

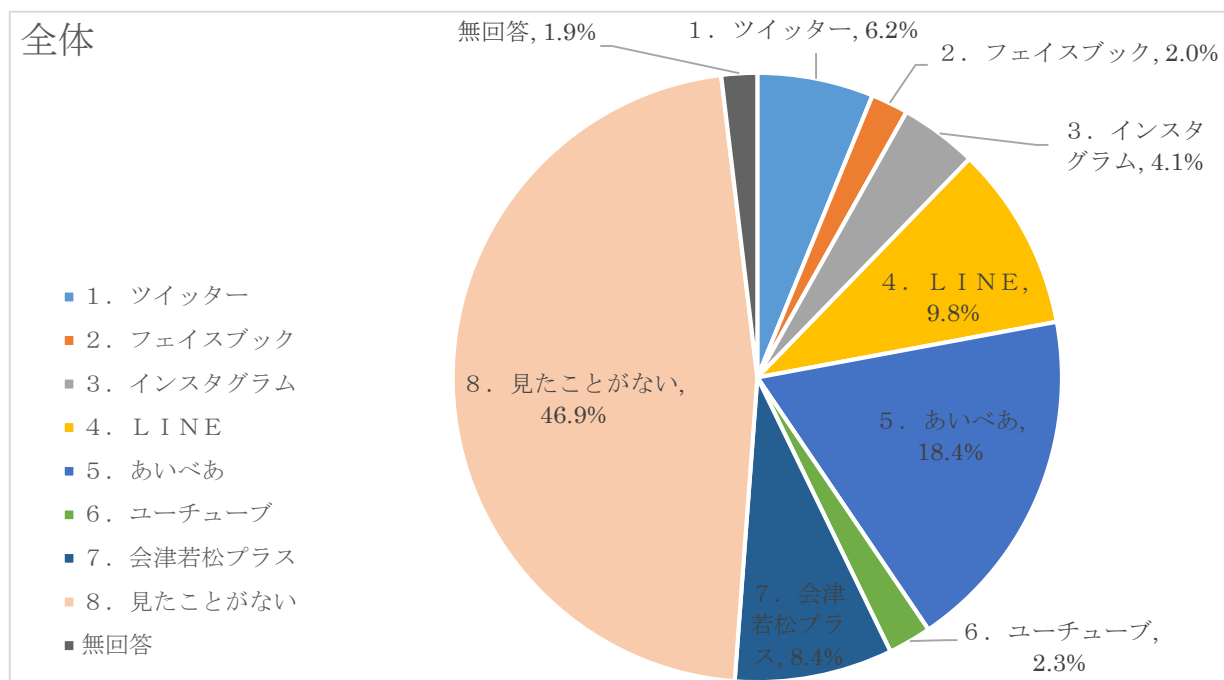


図 5-36-1 市の SNS 広報で見たことがあるもの（全体）

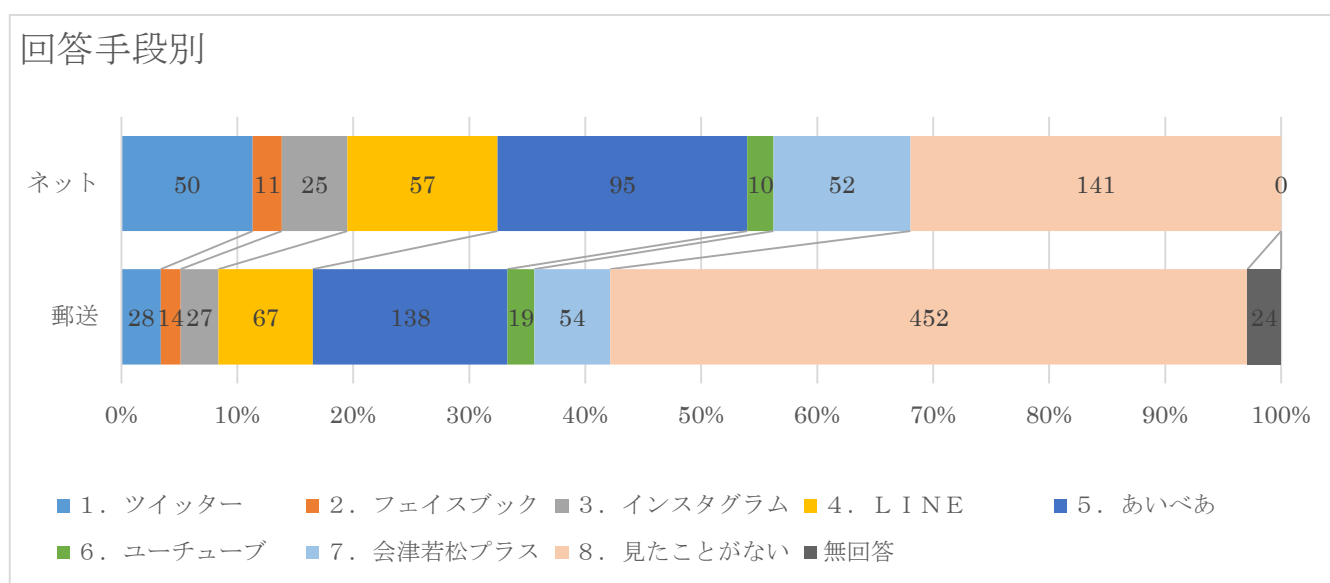


図 5-36-2 市の SNS 広報で見たことがあるもの（回答手段別）

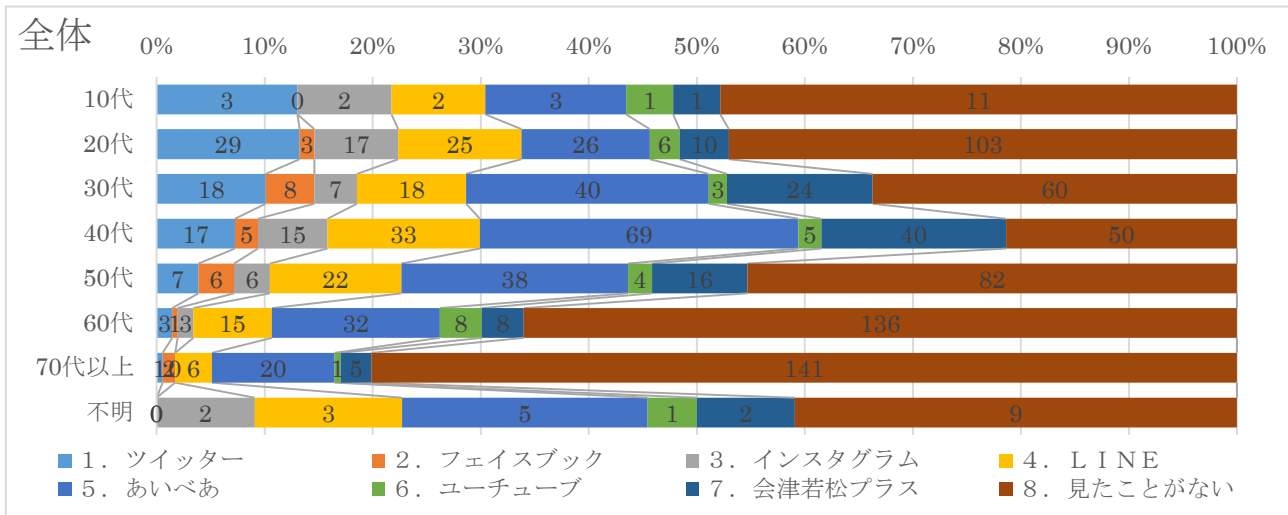


図 5-36-3 市の SNS 広報で見たことがあるもの（全体・未回答除く）

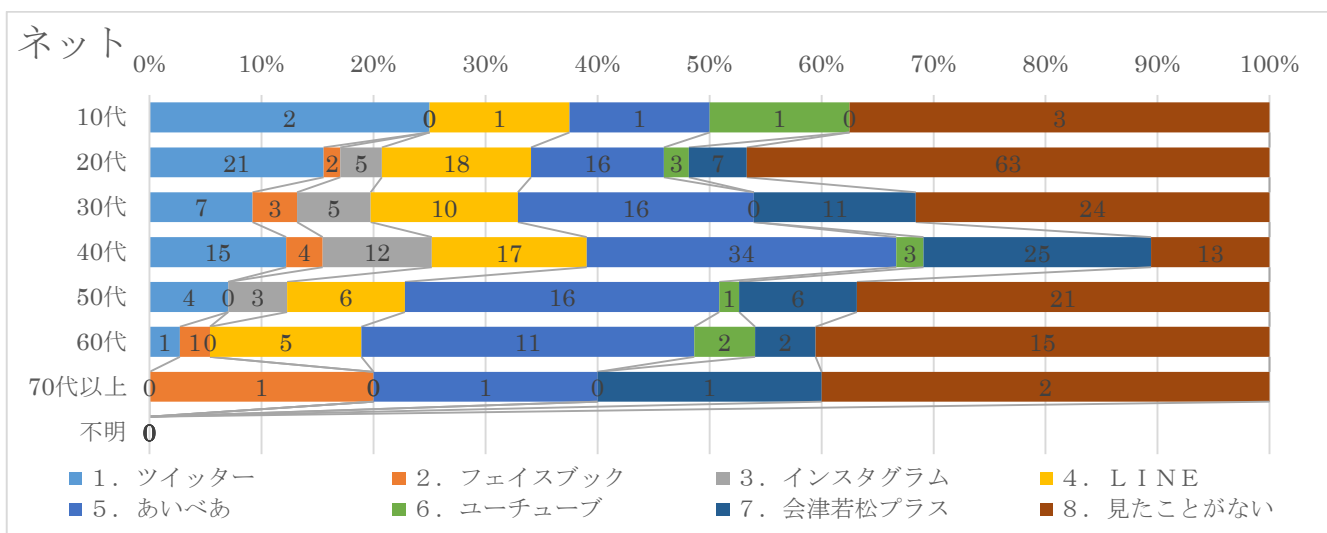


図 5-36-4 市の SNS 広報で見たことがあるもの（ネット回答・未回答除く）

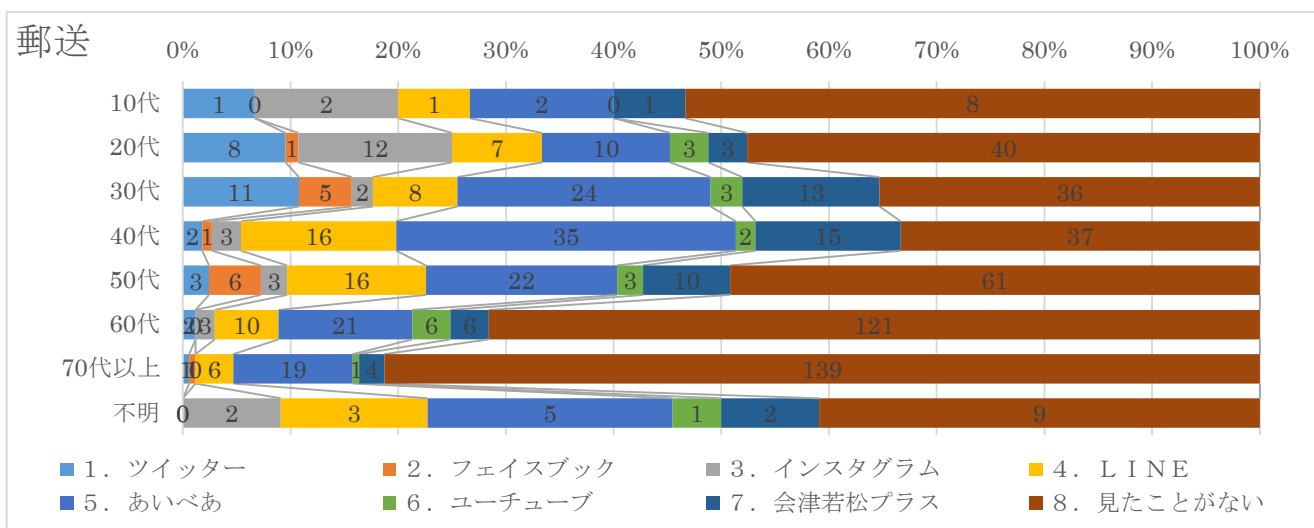


図 3-36-5 市の SNS 広報で見たことがあるもの（郵送回答・未回答除く）

(37)インスタグラムで発信している「#会津の宝探し」を知っていますか？

「知らない」と答えた人が91.4%。市公式インスタグラムはフォロワーが約1.1万人いるものの、認知度のアップには繋がっていない結果となった。

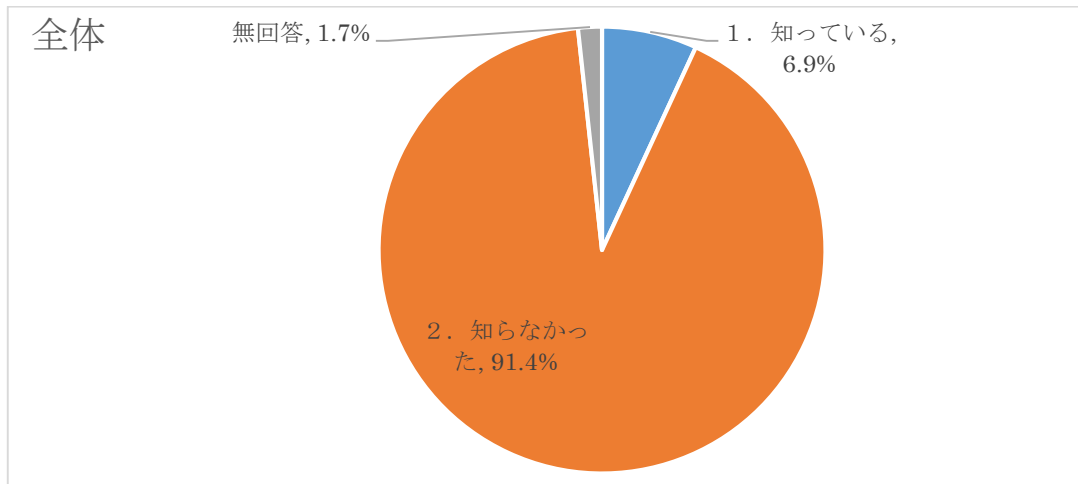


図 5-37-1 インスタグラムで発信している「#会津の宝探し」を知っているか（全体）

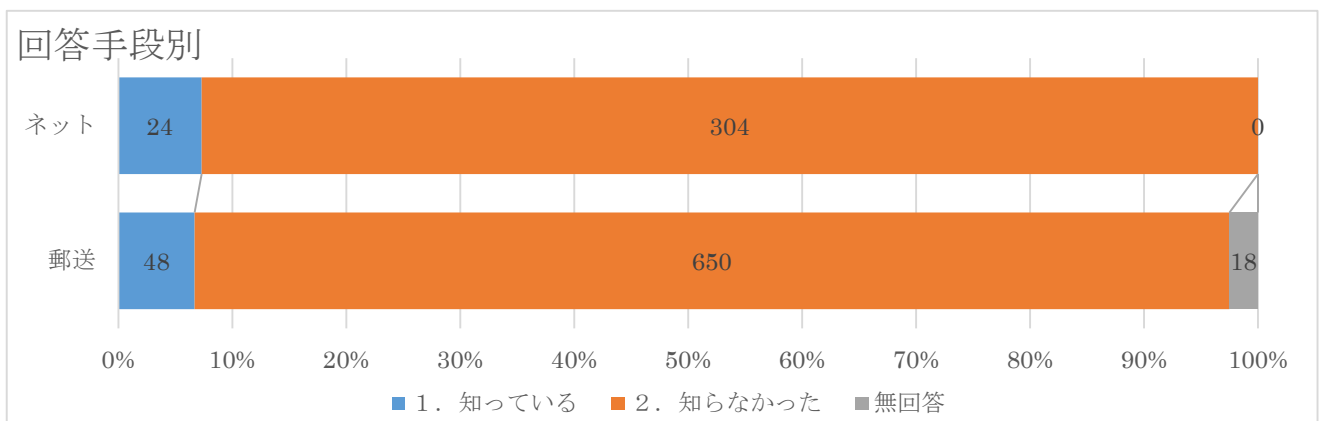


図 5-37-2 インスタグラムで発信している「#会津の宝探し」を知っているか（回答手段別）

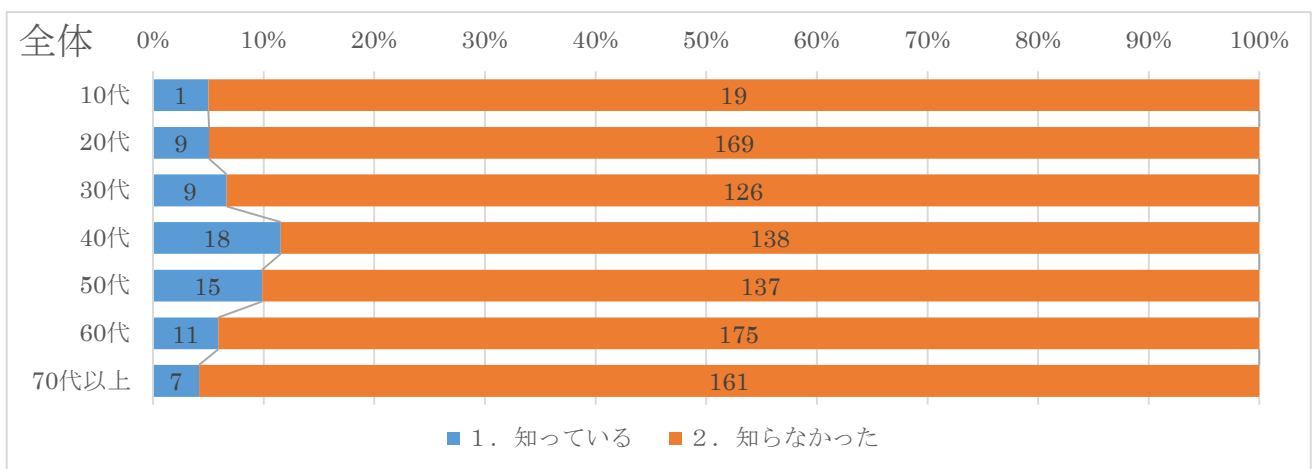


図 5-37-3 インスタグラムで発信している「#会津の宝探し」を知っているか（年代別）

(38)市長の定例記者会見や議会の様子を市公式ユーチューブで配信していることを知っていますか？

「見たことがある」のは5.7%、「知っているが見たことはない」のが14.7%で、合わせて20.4%の人が定例記者会見や議会の様子を YouTube で配信していることを知っていたが、「知らなかった」という人が76.1%という結果であった。

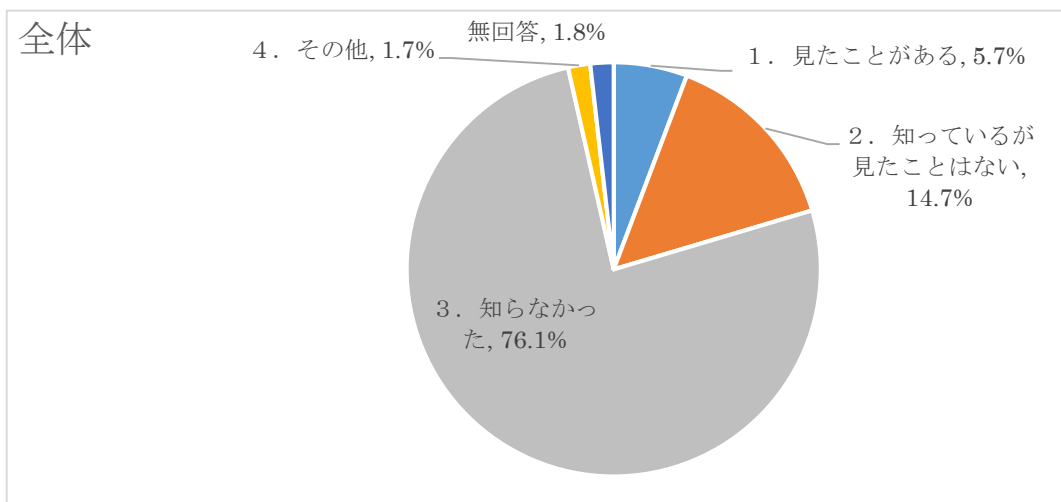


図 5-38-1 市長の会見などを市公式 YouTube で配信していることを知っているか (全体)

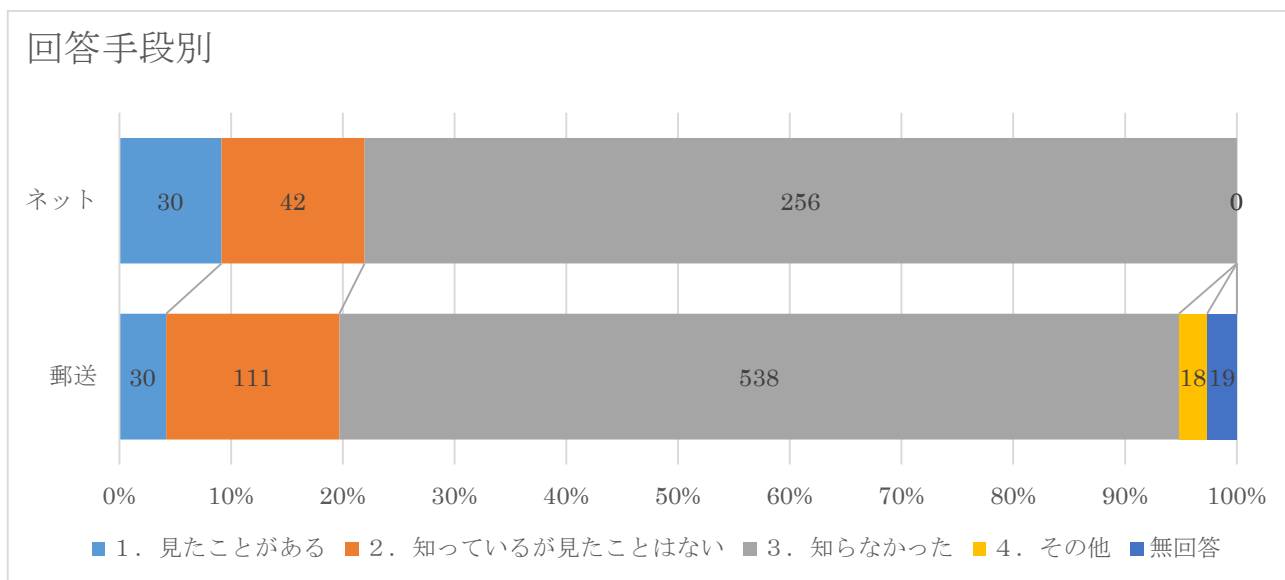


図 5-38-2 市長の会見などを市公式 YouTube で配信していることを知っているか (回答手段別)

≪「その他」の主な記述回答≫

- 見方がわからない。
- 興味がない。 など

(39)市の SNS の活用について、ご意見などありましたらご記入ください。

「SNS とは、そもそも何なのかがわからない」という意見や、「市独自の SNS アプリの違いが判らない」、「市からの情報発信は SNS よりも市政だよりやホームページだと感じる」、「市で SNS 広報をやっていたことを知らなかった」といった意見があった。

自由記述の主な意見

★SNS 広報全般に関する意見

- ・時代の流れなので、どんどんやっていくべき。
- ・若者向けには良い取り組みだと思う。
- ・広報誌の位置づけを紙の広報から SNS へ誘導する媒体と考えたら良い。
- ・アカウントを色々作らず、ひとつにまとめたほうが良いと思う。
- ・SNS に興味がない。わからない。
- ・SNS について講習会などを開いてほしい。
- ・高齢者にはついていけない。
- ・市の情報を知るときには、テレビ、市政だより、公式ホームページの方が先に頭に浮かぶ。

★取り上げてほしい内容などについて

- ・若い人が参加したくなるようなイベントをたくさん発信してほしい。
- ・災害情報がいち早く発信されるなら見てみたい。
- ・おすすめのスポットを取り上げてほしい。
- ・商店街のお店と協力して SNS をフォローすると、粗品がもらえる・何パーセントオフになるなどして、SNS の存在を身近に感じられれば良い気がする。
- ・学校のお知らせが見れるのがよい。

★市の SNS 広報媒体に対する意見

- ・ラインのマッシュクんで休日当番医や除雪車の現在地配信は凄く助かっている。除雪車ナビは出かけるタイミングをはかるのに助かる。
- ・インスタグラムで、共通のハッシュタグを利用して、市民と協働しながら会津若松市を盛り上げる取り組みを見たことがあるが、凄く良いなと感じた。
- ・インスタグラムが下手だと思う。
- ・YouTube より TikTok のほうが、効果が大きいのではないかな。
- ・定例会見だけじゃなく、議題をサムネイルか題に記載してほしい。動画編集のセンスがない。
- ・文章が長い。何回もスクロールしなければならない。リンクを貼るなどしてほしい。
- ・あいべあ、会津若松プラス、会津財布、ペコミンなどいろいろな SNS サービスがあるが、違いがいまいちわからない。

(40)学生PR部「A i Z' Sモーション」の活動を知っていますか？

「知っている」人は22.4%と、まだまだ多いとは言えない状況。

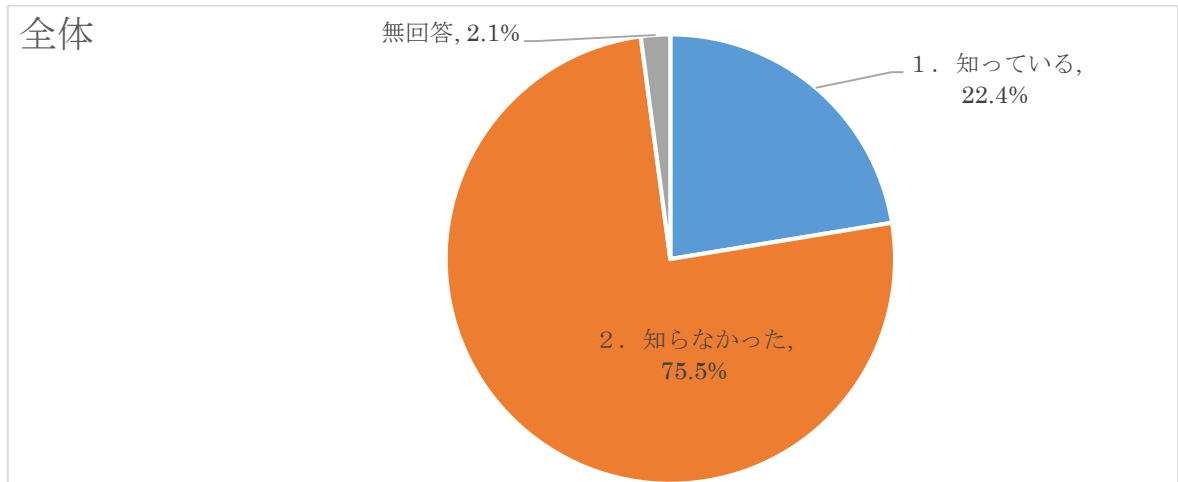


図 5-40-1 学生PR部「A i Z' Sモーション」の活動を知っているか (全体)

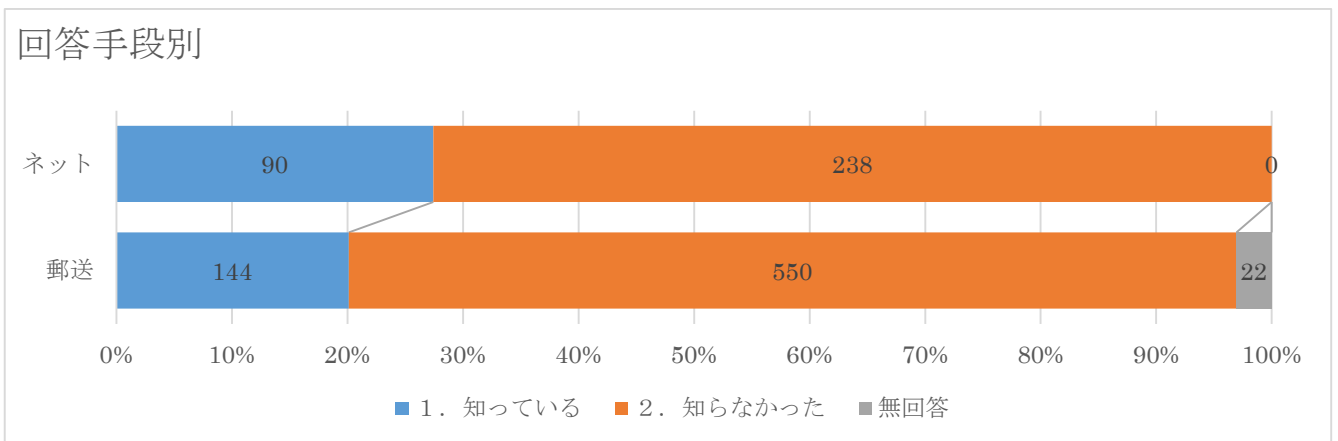


図 5-40-2 学生PR部「A i Z' Sモーション」の活動を知っているか (回答手段別)

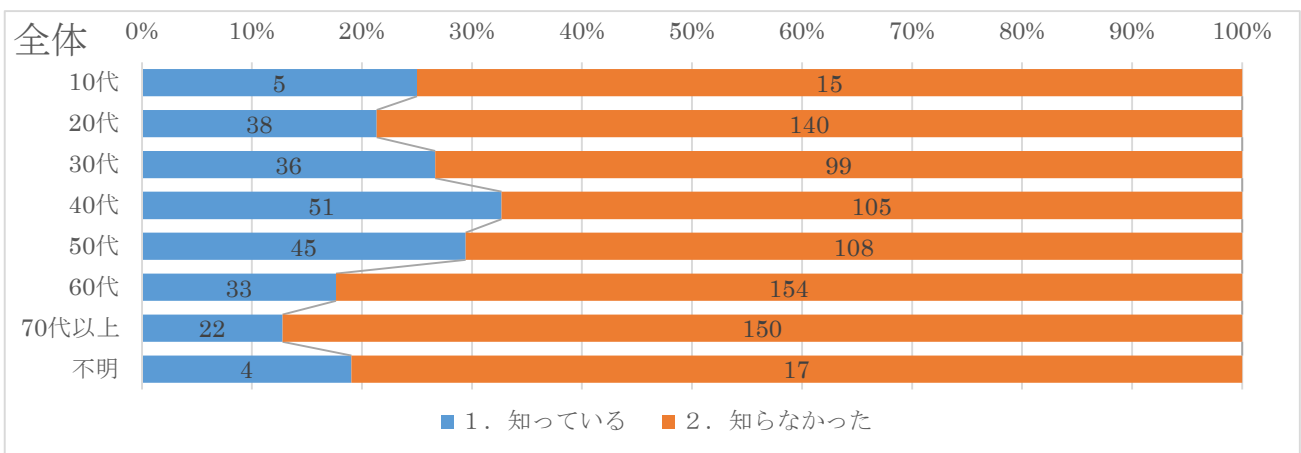


図 5-40-3 学生PR部「A i Z' Sモーション」の活動を知っているか (回答手段別)

(41)学生PR部「A i Z' Sモーション」について、ご意見等ありましたらご記入ください。

「よい取り組みだ」という意見や、「アピールが足りないので、もっと活動して行ってほしい」といった意見があった。

自由記述の主な意見

- ・もの凄くいい取り組みだと思う。
- ・若い人が関わるのはよいことだと思う。
- ・年代の近い女の子たちが発信しているので楽しい。
- ・会津のよいところをどんどん発信してもらいたい。
- ・学生がもっと主体的に「会津や若松をもっと面白くするには」という視点で提言してほしい。
- ・現状の紹介+アルファではもったいない。
- ・せっかくの若い行動力と知識が誰でも思いつく企画ではもったいない。
- ・年配の人と言われるようになった自分はナレーションで静かに紹介してくれる映像が見やすいが、それぞれの年代に合わせた取り組みが住みたい街、住んでみたら楽しい街につながっていくのかなと思う。
- ・学生PR部を各地方・中央等のテレビ、ラジオ等への派遣も必要では？

- ・地元に残ってくれる若者の裾野を広げるためにも高校生も募集してみてもどうか。高校生と大学生で視点が変わってくる。
- ・何をしているのかはよく分からない。もっとアピールが必要。
- ・シナリオ通りの感じ。自発的な活動に見えない。
- ・活動(発信)量が少なすぎる。
- ・毎回、あまり変わり映えしない。
- ・ゆるキャラが出てきたほうが親しみがある。

6 その他に関する事項

(42) 市の広報・広聴活動にご意見等ありましたらご記入ください。

★このアンケートについて

- ・高齢になった私にとっては質問の内容さえも難しかった。
- ・回答用紙を分けるのは紙の無駄だからやめてほしい。
- ・この解答用紙が別紙なのが、とても答えづらかった。
- ・この市民アンケートの回答フォームがインターネットで見つける事が出来なかった。わかりづらい。
- ・ウェブ回答しようと思ったら、エラーが出て、どこがエラーなのか、何のエラーなのか表示されなかったため、紙面で送付するハメになった。
- ・今回、アンケートを記入してみても知らないことが多かった。ほかの市民も同じ感じかなと思う。
- ・市役所から大きい封筒が届き、一瞬びっくりした。「アンケート用紙」在中とか書いてほしかった。
- ・アンケートに記名や年齢を書く必要があるのか。無記名だと忌憚なき意見が聞ける。
- ・アンケート内容がほとんどインターネット使用を条件にしているので、老人にはなじめない。
- ・このアンケートの結果を市政だよりなどでお知らせはないのか。アンケートしてもどのように改善する、こういう意見があったなど、教えてほしい。
- ・スマホを持っていないから答えようがない。こういうことを考慮してアンケートを作ってほしい。
- ・インターネットによる回答を選べるのが素晴らしいと思います。

★情報発信全般の意見

- ・市民に対する市の情報をもっとたくさん発信してほしい。
- ・まずは、市として情報発信として何をやっているかを知ってもらうことが重要。
- ・いろんな情報源があるが、イベントなどわかりやすく発信するのが良いと思う。マルシェとかよくやっているけど、駐車場やトイレの情報が少ない。
- ・発信のみではなく恐れずにたくさんの声を聞いてほしい。そして若い人が戻ってくる町にしてほしい。
- ・媒体を手広く行いすぎ。何か一本にしぼって集中して行う必要がある。テレビ、ラジオ、紙は金がかかるので SNS 一筋で試してみてもどうか。
- ・世代全体のニーズに応えきるのに大変かと思う。
- ・今般、SNS をはじめ、情報発信手段はますます多様化していく。行政としての発信も状況の把握や方法など、アンテナを高くしていく必要があると思う。
- ・インターネットに疎いシニアにとっては、内容が充実している市政だよりがとても助かっている。
- ・インターネット・パソコン・スマホなど使えない年寄りはどうしたらいいのか。
- ・SNS やスマートフォンを利用することが少ない方への情報発信も大切ではないか。
- ・10 代の方は市の広報活動について知らないことが多いと思う。SNS での発信は若者層が理解を深める手段としては良いかもしれないが、抽象的な内容であるとわかりにくいいため、より具体的な内容にするとよいと思う。
- ・企業広告のように半ば強制的に市民に情報を送り込み、不必要な人は配信を停止するスキームを構築し、攻める広報となってほしい。

- ・特に大切なお知らせは、回覧板で発信すれば、必読と思う。
- ・今のままでよい。

★市政だよりや同時配布物に関する意見

- ・堅苦しくなく、色々な特集記事があり毎月楽しみ。老若男女問わず読める記事はありがたい。
- ・英語版の広報誌が知人に大変好評だった。
- ・写真も紙面も良い。
- ・最近の市政だよりは興味がある記事が多い。特に少し前の日本酒の特集はよかった。
- ・字が大きくて読みやすいので、私は紙のほうが慣れ親しんでいるので気に入っている。
- ・ちびっ子や 90 歳くらいの人とかでちょっと有名な人とかも記事にしてほしい。
- ・市民の声も載せてほしい。
- ・最近横文字が多く、年寄りにはわかりづらいことばかりである。
- ・市政だよりの見出しをもう少し目立つようにしてはどうか。
- ・市政だよりがもっと読みやすくなるといいなと思う。
- ・掲載情報が市民の知りたい情報とあっているのか疑問。
- ・同時に配付しているチラシや冊子は市政だよりに簡単にまとめることが出来ないか。かなり大変。
- ・同時配布物が左開きや右開きとバラつきがあり、綴込がとてもやりにくい。統一してほしい。
- ・町内会は高齢化が進み、今までのような地域での広報配布の方法は難しい。
- ・市政だよりは紙質も良いが、県民だより程度の紙質と内容でも十分ではないか。
- ・配布後はすぐ捨てられているのも見受けられる。
- ・ホームページやテレビ、ラジオで広報活動しているなら市政だよりは希望者のみにすれば良いと思う。
- ・カラーではなく、モノクロで印刷でもよいのではないか。

★SNS やインターネットについて

- ・市の SNS 活用状況を知る良い機会になった。
- ・LINE のマッシュくんをもっと活用したほうが良い。
- ・Instagram の「#会津の宝探し」を毎日見ている。楽しいので、これからも頑張ってもらいたい。
- ・今の時代、映像での広報が一番効果的。YouTube をうまく活用してほしい。
- ・市民全員がインターネットを使えると思わないでほしい。
- ・SNS や YouTube など、年齢が高齢になるとわかりづらい。
- ・サイト 1 面目から見にくいので、もう少しまとめたらよいのではないか。
- ・ほぼ周りも知らない活動ばかりなので無駄に SNS 等広げるより内容を見直した方がよい。
- ・ホームページや SNS など、とにかく分かりづらく情報を掴みにくい。

★テレビやラジオでの広報活動について

- ・dボタンを押したことがない。
- ・余計なお金は使わないでほしい。
- ・インターネットホームページでの情報提供は見られない人からすれば意味がないので、テレビのデータ放送による市政情報で簡単にみられるようにしてほしい。
- ・テレビのデータ放送で、子育てのための情報や、医療、イベントを見れるとよいなと思う。
- ・テレビやラジオは必要。
- ・テレビ、ラジオ、SNSなどで発信している「会津の宝探し」など、すばらしいのにあまり目にする機会がなくもったいないと思う。自分から興味をもって情報をとりにくる人たちだけでなく、それまで興味がなかった人にも見てもらえるように、どんどん発信していったらいいと思う。
- ・テレビで多く情報を流してほしい。
- ・テレビ広報で土日の放送日時、どこの局？時間は？

★市政全般の意見

- ・スマートシティ、5G について、デメリット（健康被害など）についての情報がない。不信感につながると思う。正確な情報発信をお願いします。
- ・県立病院の跡地は何に利用するのか。
- ・若松プラスが使いにくい。スマートシティと名乗るのなら、使いやすくしてほしい。
- ・面白いまち、魅力的なまちは多くの人が集まる。歴史、伝統、ICT 等もいいが、「アートによるまちおこし」の視点がほしい。全国の魅力的なまちづくり、村づくりをしているところの多くは、アートを大切にしている。年代を問わず住民や観光客にとって「住んでいてよかった。行っておもしろかった」と言ってもらえると思う。
- ・医療費の還元手続きの仕方等、申請できるもの等についてももう少し情報がほしい。
- ・コロナ感染、クラスターの発生状況、特に医療機関等は病院・医院名を公表すべき。
- ・休日当番医が変わった日の対応はどうなっていますか。
- ・子育てをしているので、子どもたちが休日に楽しめる場所やイベントを知ることができたらうれしい。
- ・会津若松市は遊具・駐車場のある公園が少なくて困っている。屋内施設も他の市町村比率で下位ではないか。新しい公園ができて、更地にベンチのみです…。
- ・最近、ごみ分別ができておらず回収されないごみが残されることがある。具体的な分別がわかる保存版用の分別表の配布をお願いしたい。
- ・町や川などの清掃活動をもっとやってほしい。ゴミや雑草が多すぎる。
- ・若松市内でクマの人的被害が出たことに大変驚いている。危険な場所に看板を設置するなど対策を強化してほしい。

- ・観光誘致よりもっと住んでる人のために税金を使って欲しいです。
 - ・地場産業が以前と変わらないように見える。新たな産業を他から呼ぶ手段がないように思うので、積極的な対策を世界に広げた広報をぜひ行ってほしい。
 - ・会津まつりは、市の一大イベントなので、色々なゲストを呼んでほしい。
 - ・プレミアム商品券の金額が他の市では 500 円。1000 円の券では使いづらいです。
 - ・施設が少なすぎる。
 - ・映画館を早く誘致してほしい。
 - ・会津からだと交通費だけでうんざりする。その費用は会津地域の経済に回っているのか。
 - ・会津には飲食店からタクシーで配達する活動があったと思うが、もっと飲食店に限らず様々な、お店を増やしたり、エリアを広範囲に広げる取り組みがあったりしてもいいと思う。
-
- ・冬に雪が降ると地下水で消雪していますが、夏でも猛暑日は水を出したら少しは涼しくなると思う。
 - ・冬の除雪雪対策をしっかりやるように担当部署及び市長に強く働きかけてほしい。
 - ・緊急時の対策として、防災無線を各家庭に聞こえるようにしてほしい。
 - ・市政だよりの市長への意見は本当に届いてるのか分かりづらいので、もう少し皆に分かりやすく反映してほしい。
 - ・市役所の建物の作り上、とても暗く市役所に行くのが億劫になってしまう時がある。行きやすい雰囲気を作してほしい。
-
- ・市の美術収蔵品を何年も賃料を払って須賀川市の倉庫に保管し続けていることは、恥ずかしい。新庁舎建設を機に若松の財産は若松で管理してほしい。常設の美術作品展示施設も具体化し、「アートによるおもしろいまちづくり」にそろそろ本腰を入れてほしい。そのためにも、市の広報の役割はとても大きい。
 - ・この地域に住んで、ほかの地域に行かずに芸術活動やスポーツ活動が充実している会津若松市を作っていかなければ若者はどんどん離れていくと思う。
 - ・各年齢に問わず、市民が参加できる活動を増やすべき。地区によって差があるようにも感じる。